

※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜筋・死節は無しとする。また、付柱は査目とする。

※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜筋・死節は無しとする。

※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。

※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

※銅板葺き屋根材は、すべて酸化緑青処理材とする。

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。

※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。

・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)

・木製床組

・木製建具枠(木製建具は今回工事対象外)

・鴨居

・敷居

・戸袋

※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。

※金物については、今回工事に含む。

※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。

※内部塗装については、今回工事対象外。

※外部(屋根、外壁、床、ピット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

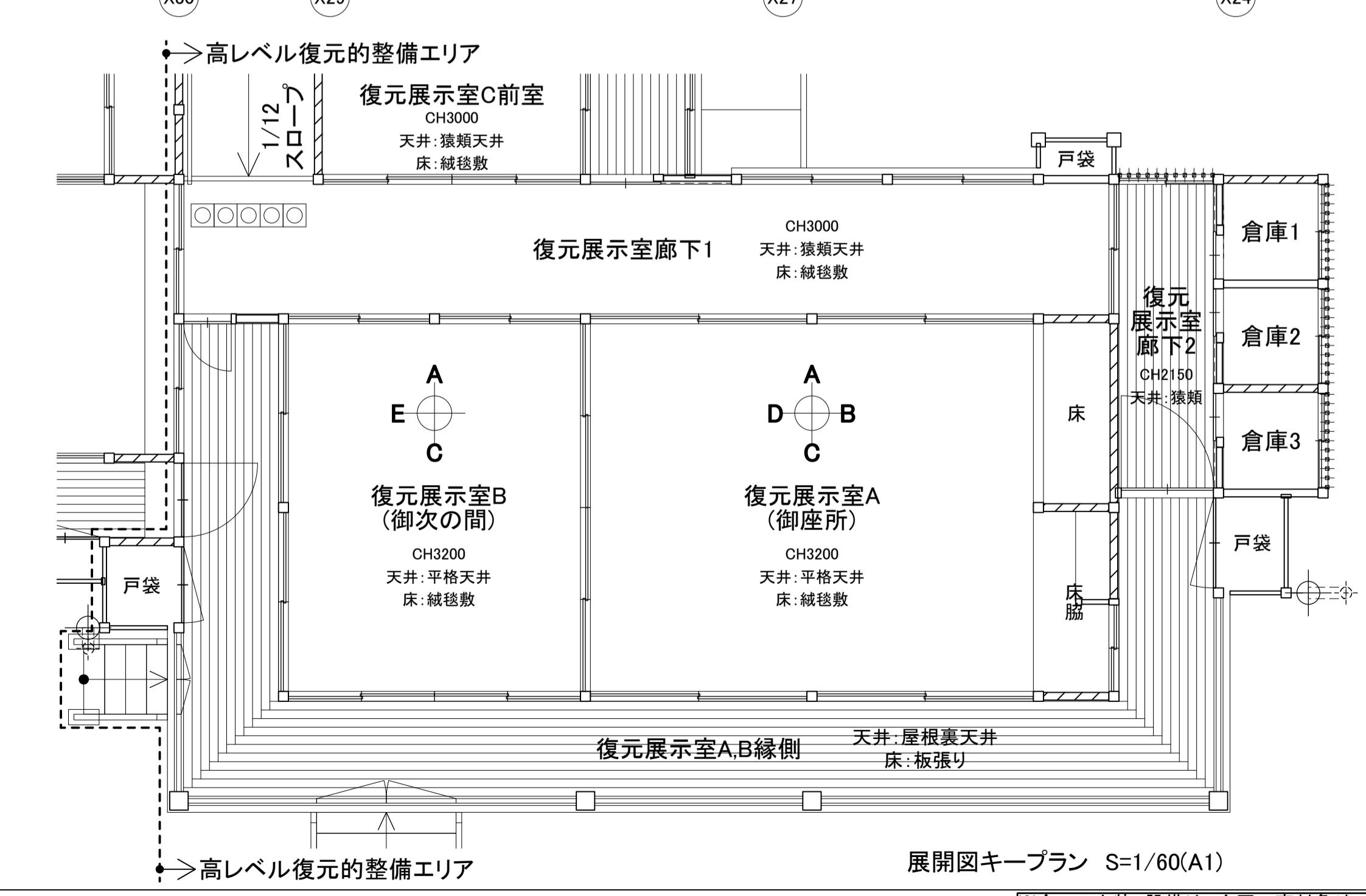
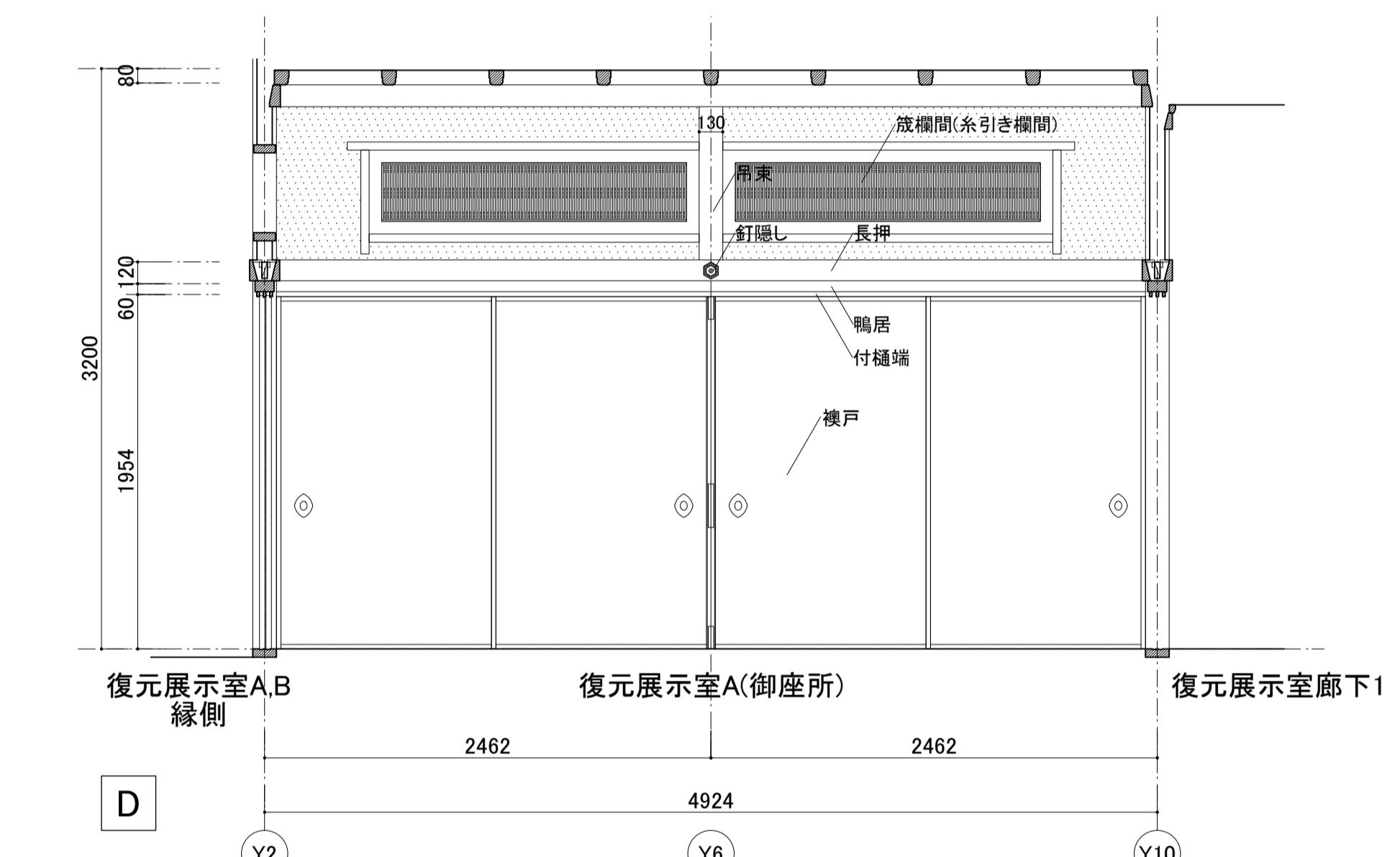
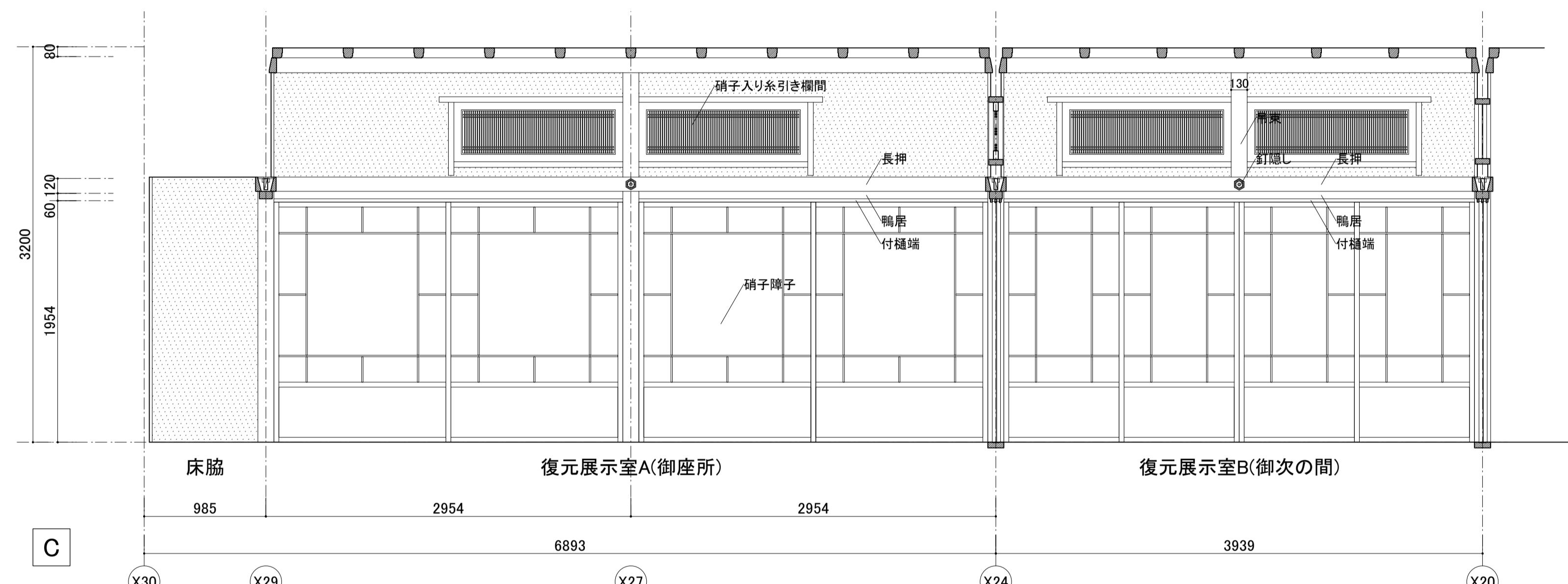
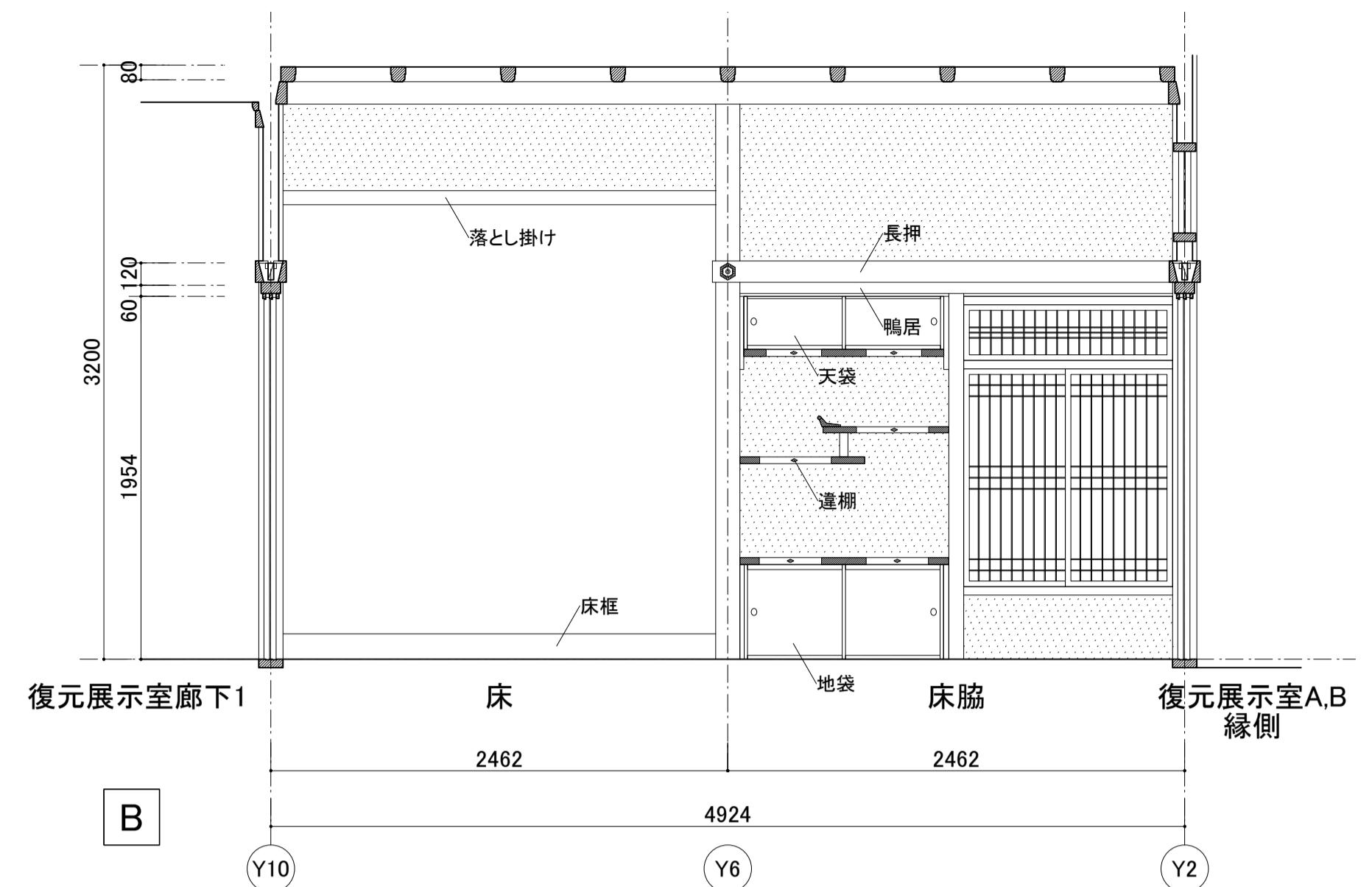
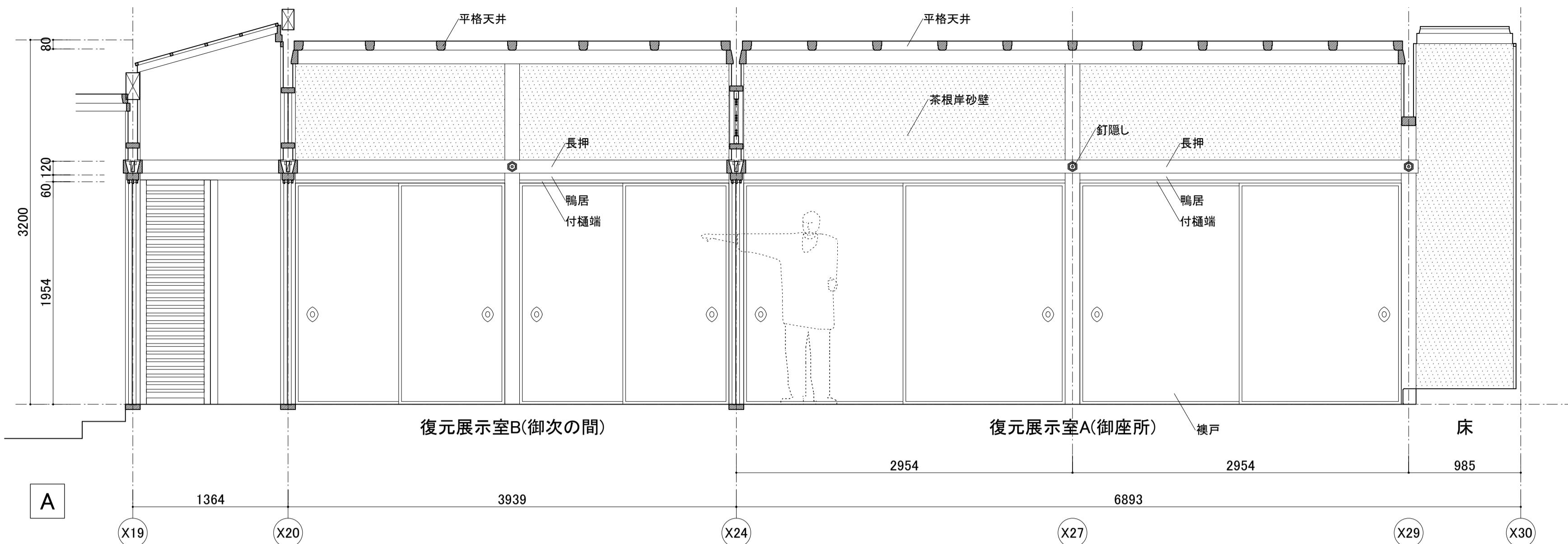
令和7年度新宿御苑日本館御殿工事 (1) A-33

断面詳細図 エントランス部 A1: S=1/20
A3: S=1/40

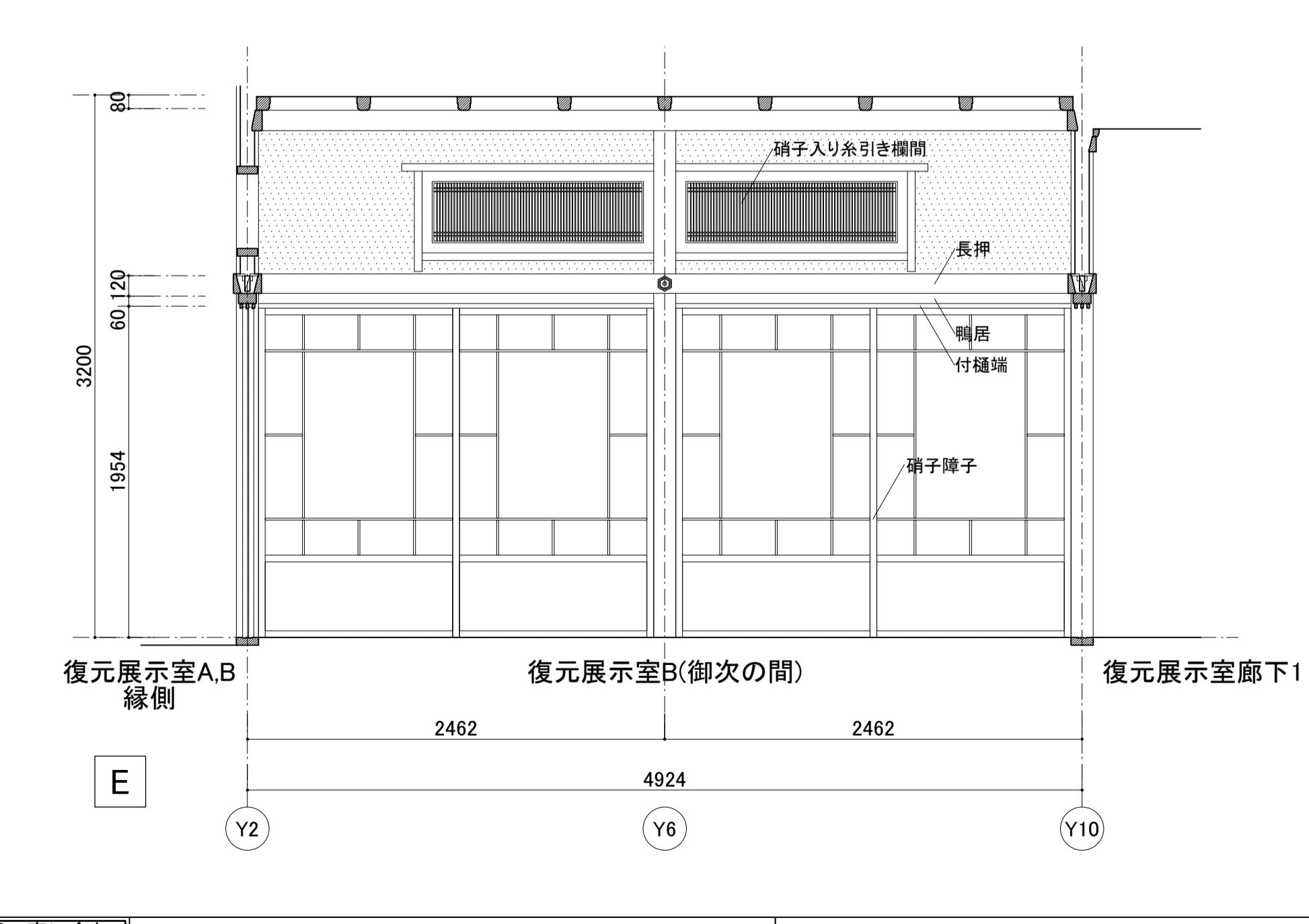
33

環境省新宿御苑管理事務所

164



※特記なき限り、以下とする。
吊束:ヒノキ見附105、見込130(梁下～鴨居まで)
長押:ヒノキH120×15(上端)、45(下端)
鴨居:ヒノキH60、D120
付鴨居:ヒノキH60、D26



※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛り面は上小節以上。ただし、抜筋・死節は無しとする。また、付柱は柵目とする。

※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛り面は上小節以上。ただし、抜筋・死節は無しとする。

※特記なき限り、見掛り面以外は、並材以上とする。

※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。
※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。
・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)
・木製床組
・木製床具(木製建具は今回工事対象外)
・鴨居
・敷居
・戸袋
※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。
※金物については、今回工事に含む。
※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。
※内部塗装については、今回工事対象外。
※外部(屋根、外壁、床、ビット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

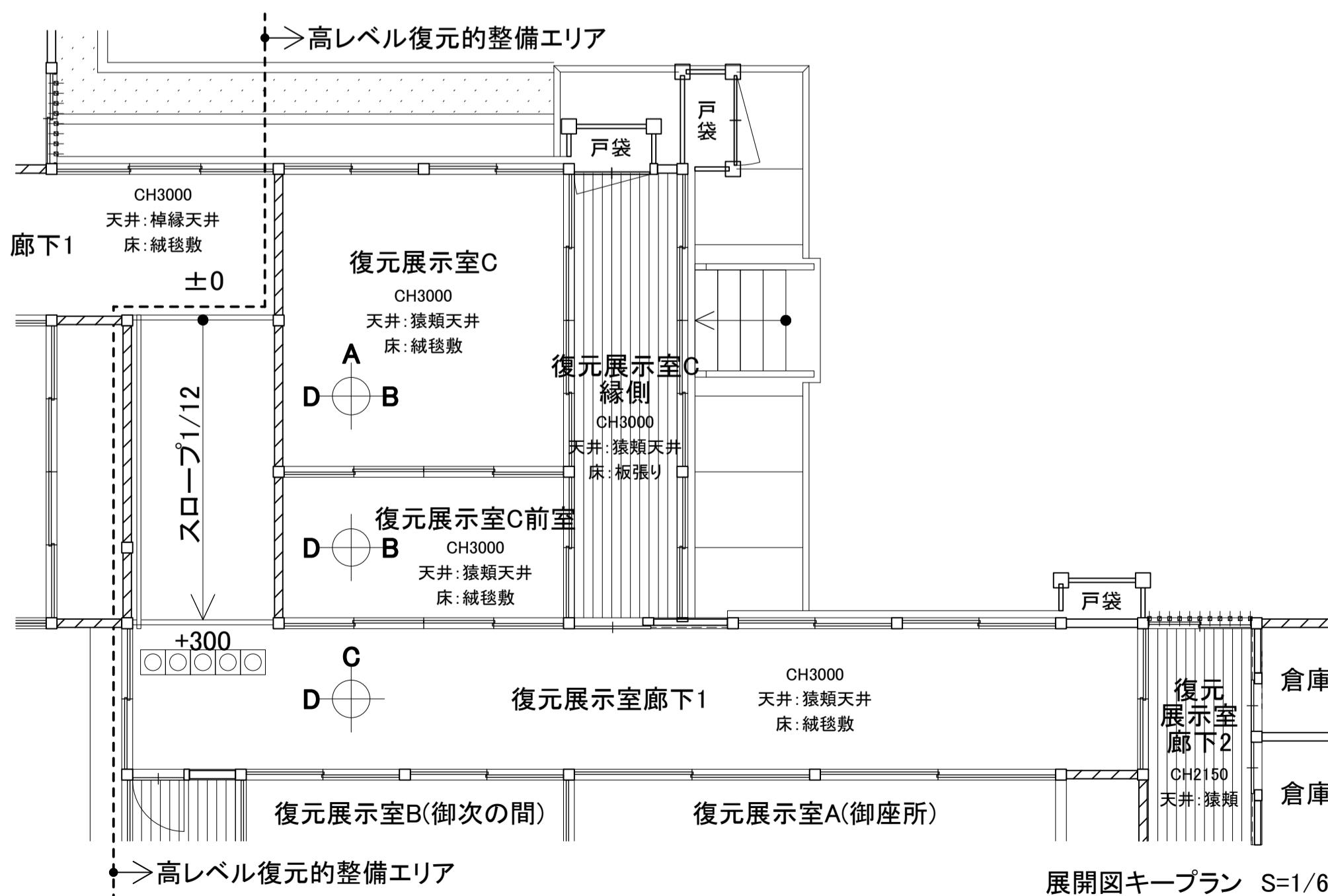
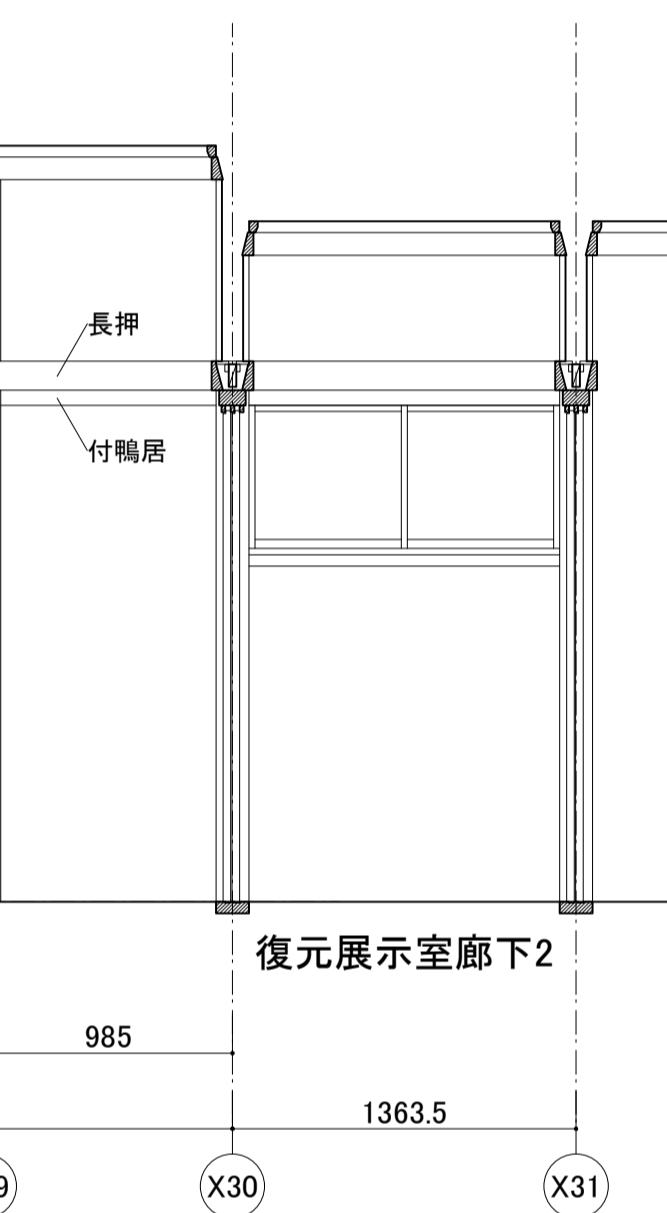
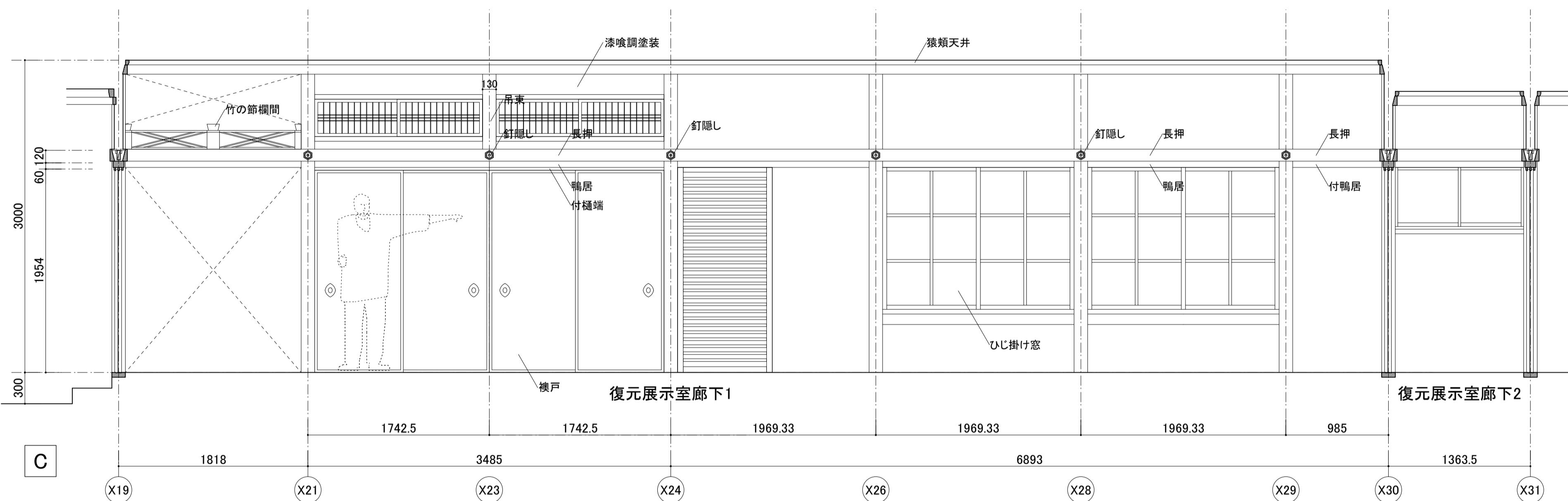
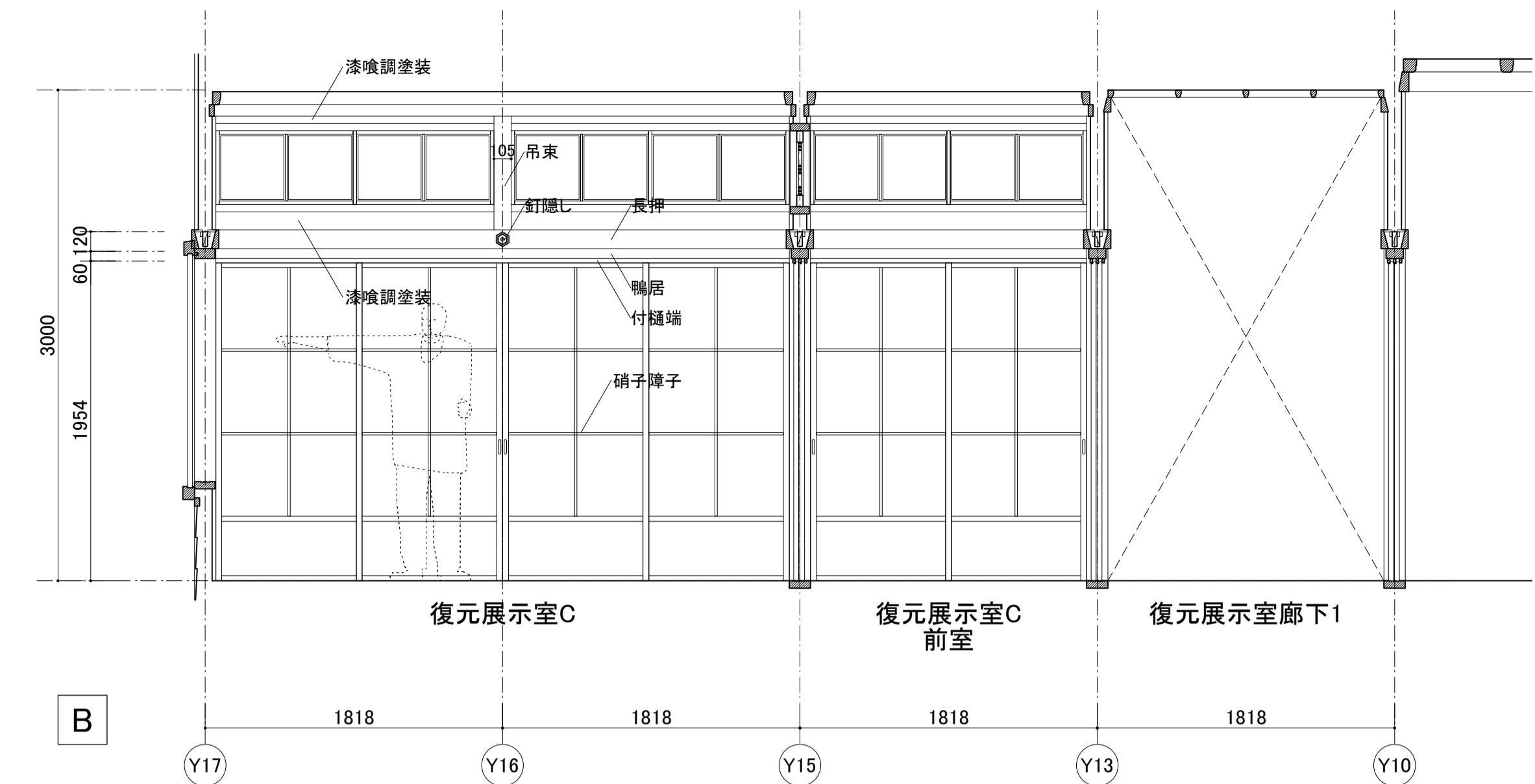
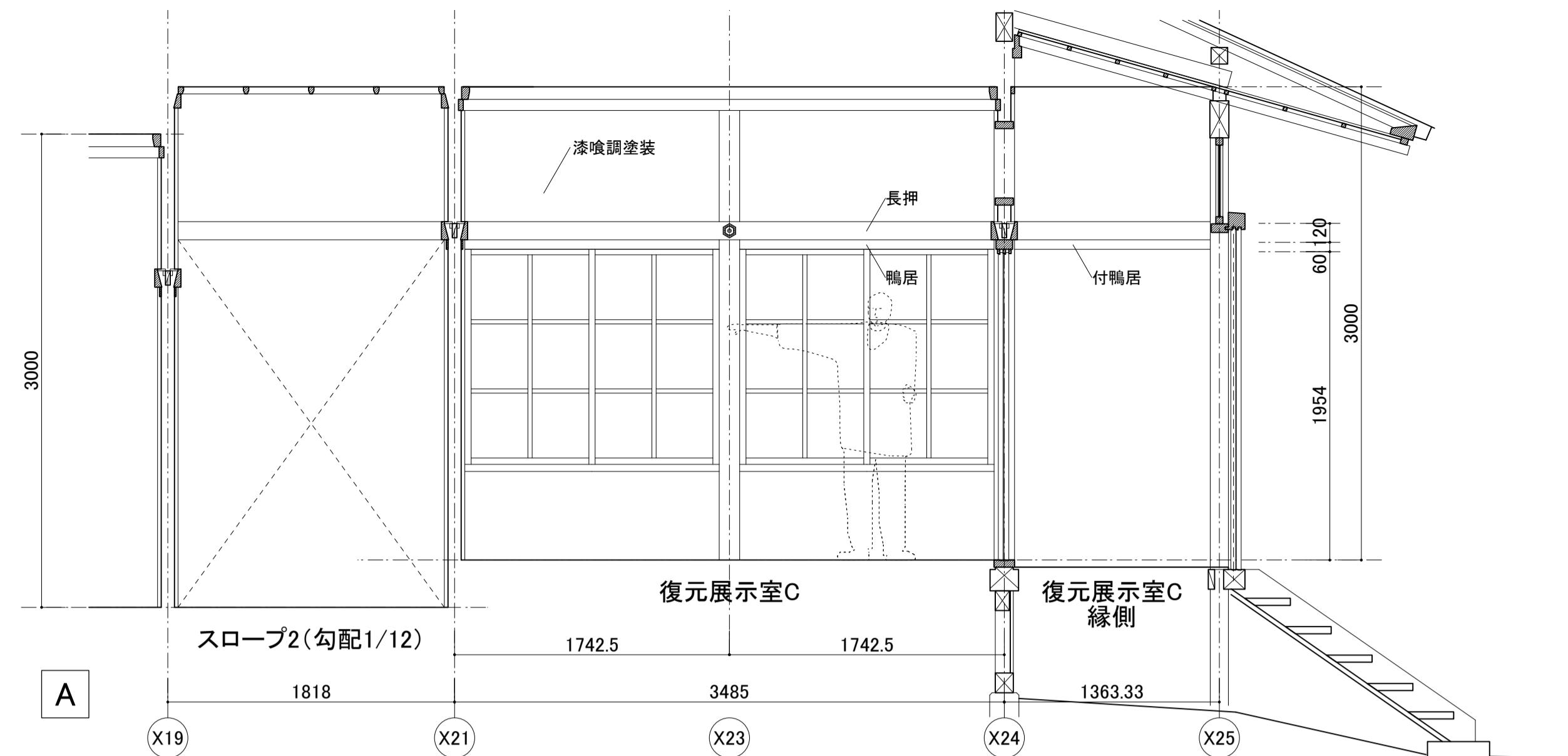
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(I)
展開図(1) 復元展示室A(御座所) A1: S=1/30
復元展示室B(御次の間) A2: S=1/60

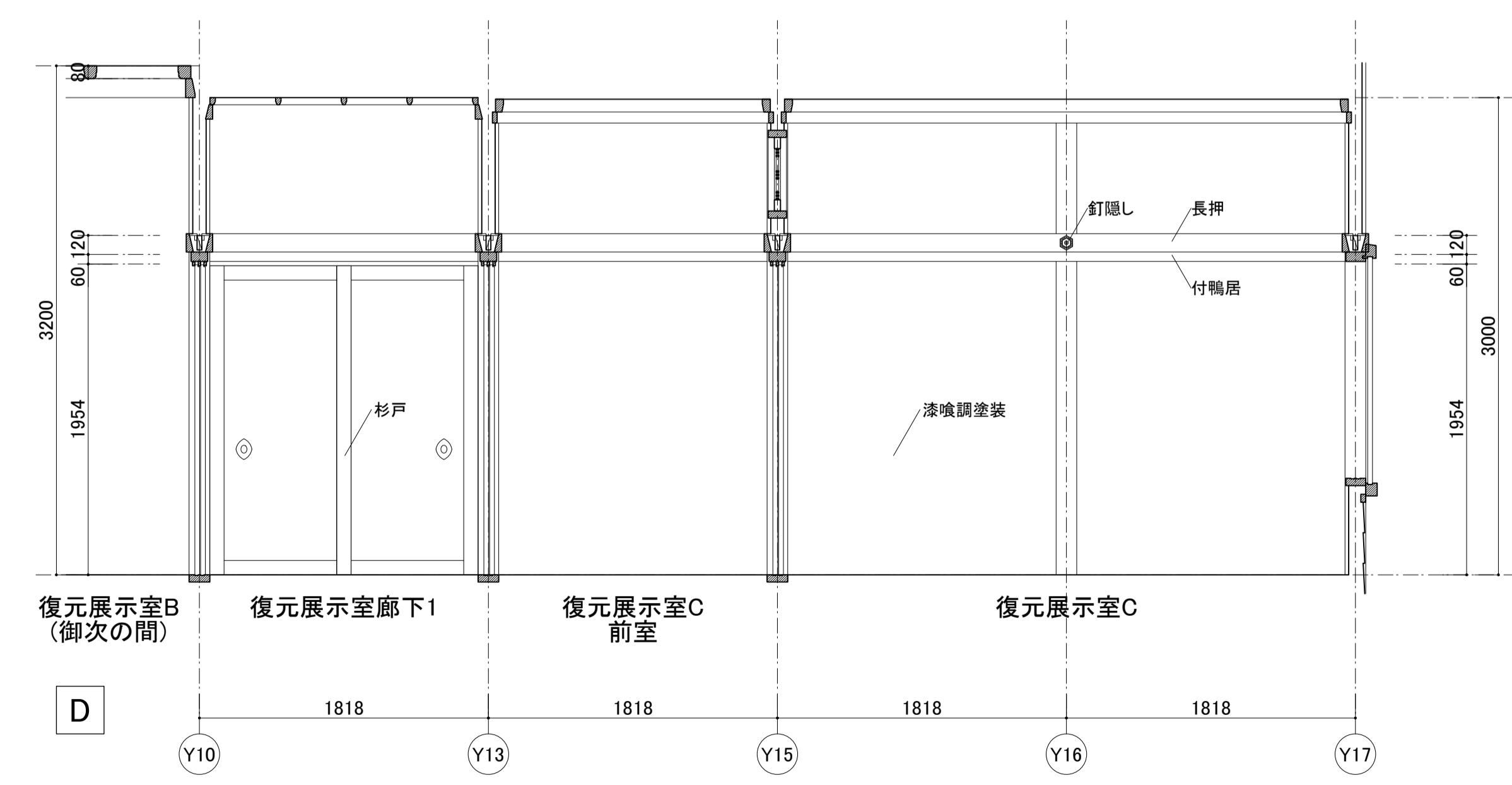
A-34
34

A3: S=1/60
164

環境省新宿御苑管理事務所



※特記なき限り、以下とする。
吊束:ヒノキ見附105、見込130(梁下～鶴居まで)
長押:ヒノキH120×15(上端)、45(下端)
鶴居:ヒノキH60、D120
付鶴居:ヒノキH60、D26



※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛り面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。また、付柱は柵目とする。
※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛り面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。

※特記なき限り、見掛り面以外は、並材以上とする。
※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。

※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。

・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)

・木製床組

・木製建具(木製建具は今回工事対象外)

・鶴居

・敷居

・戸袋

※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。

※金物については、今回工事に含む。

※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。

※内部塗装については、今回工事対象外。

※外部(屋根、外壁、床、ビット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

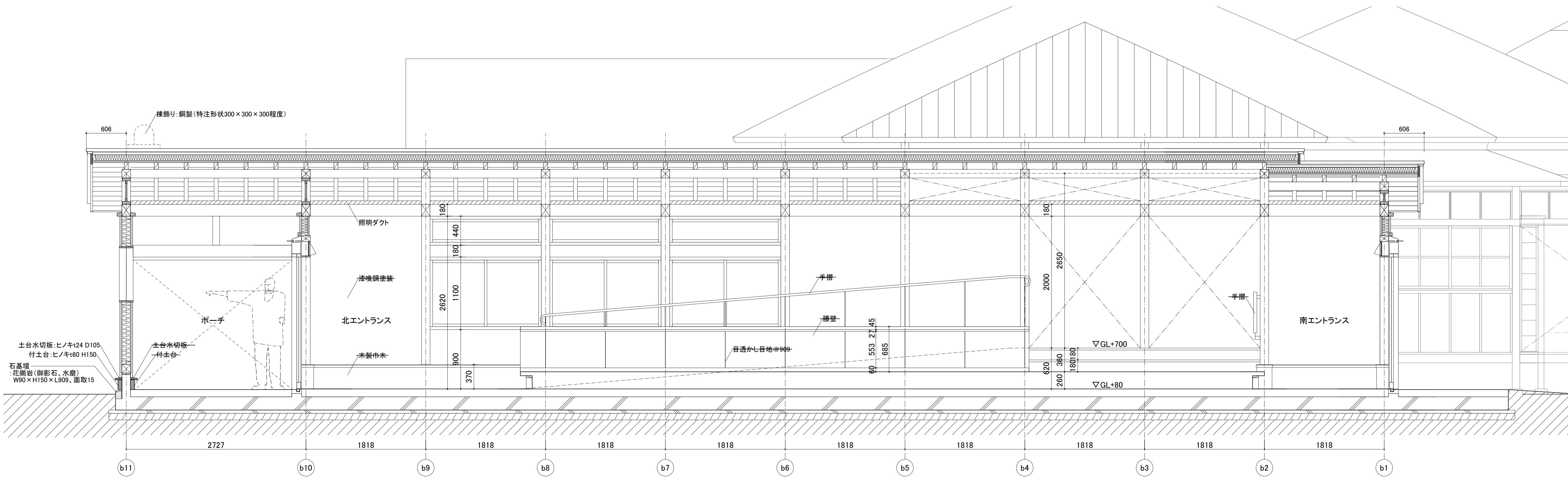
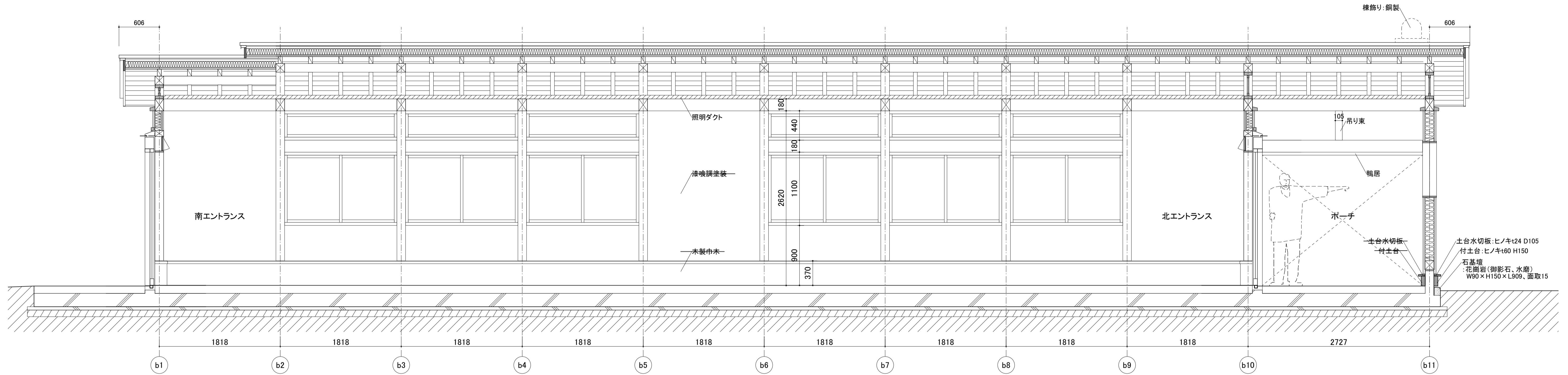
一级建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一级建築士第289714号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(I)
展開図(2) 復元展示室C・前室 A1: S=1/30
復元展示室廊下1,2 A3: S=1/60

35

環境省新宿御苑管理事務所
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一级建築士第367970号)

164



※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜筋・死筋は無しとする。また、付柱は柱目とする。

※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜筋・死筋は無しとする。

※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。

※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

※鋼板葺き屋根材は、すべて酸化錆青処理材とする。

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。

※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。

・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)

・木製床組

・木製建具枠(木製建具は今回工事対象外)

・鶴居

・敷居

・戸袋

※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。

※金物については、今回工事に含む。

※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。

※内部塗装については、今回工事対象外。

※外部(屋根、外壁、床、ビット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)

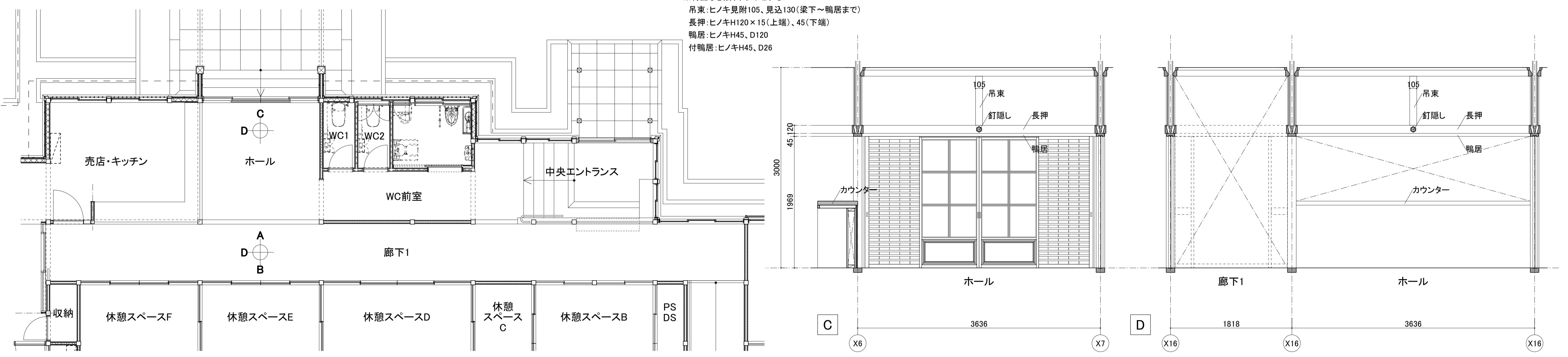
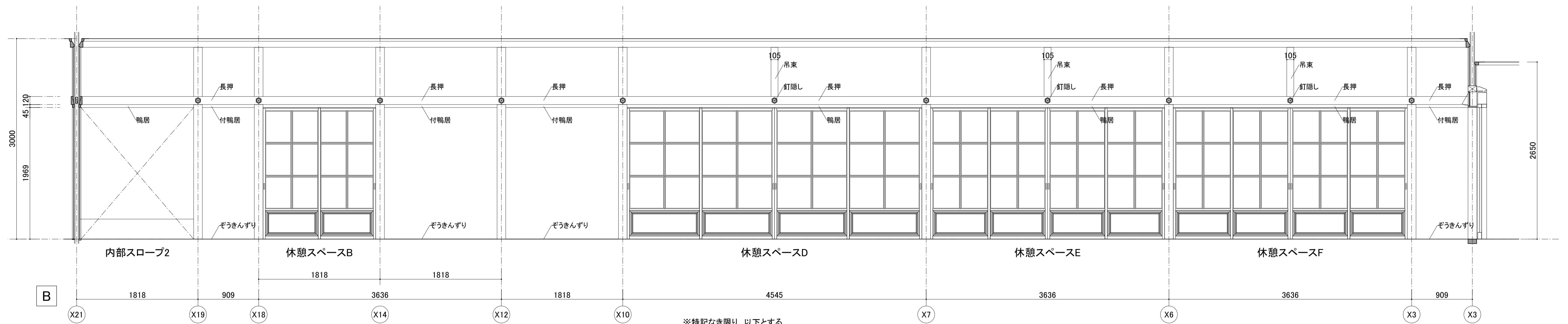
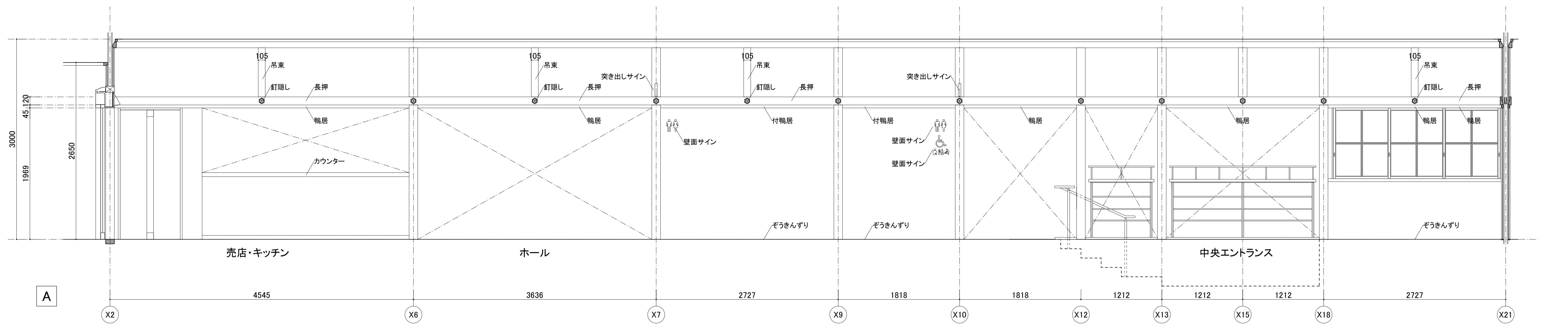
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(Ⅰ) A-36

展開図(3) エントランス部 A1: S=1/30
A3: S=1/60

36

環境省新宿御苑管理事務所 164



※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。また、付柱は柵目とする。

※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。

※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。

※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。

※内部の木構造については、以下を除き、今回工事対象外。

・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)

・木製床組

・木製建具(木製建具は今回工事対象外)

・鶴居

・敷居

・戸袋

※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。

※金物については、今回工事に含む。

※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。

※内部塗装については、今回工事対象外。

※外部(屋根、外壁、床、ビット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F

管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)

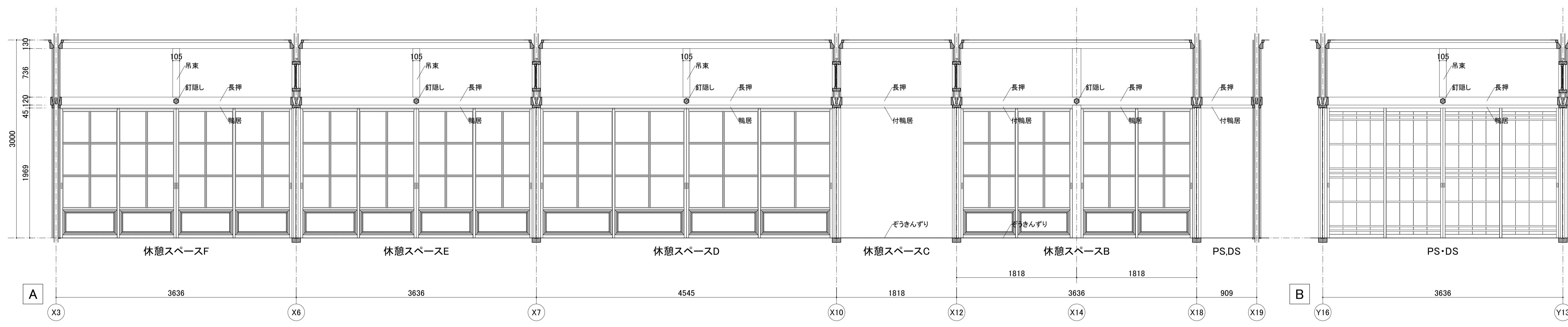
令和7年度新宿御苑日本館御殿工事 (I)
展開図(4) 廊下1、ホール

A1 : S=1/30
A3 : S=1/60

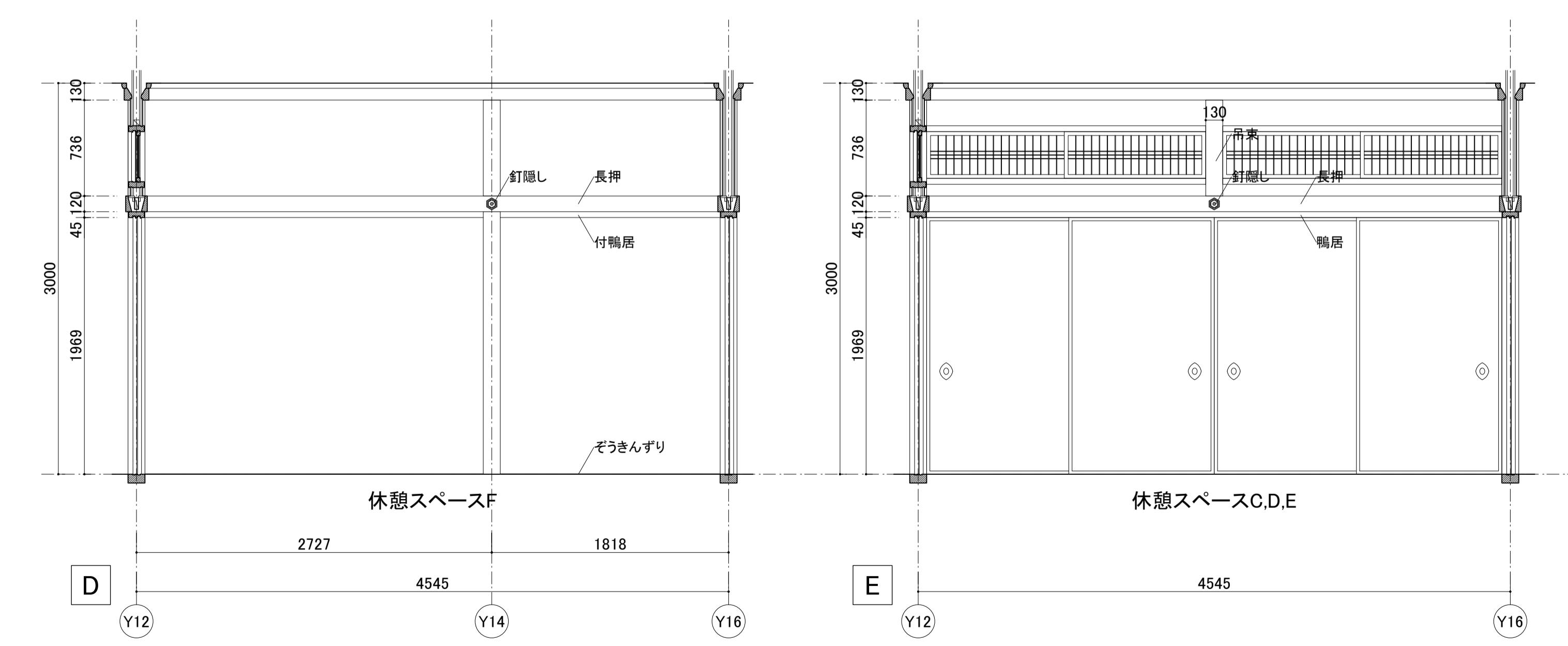
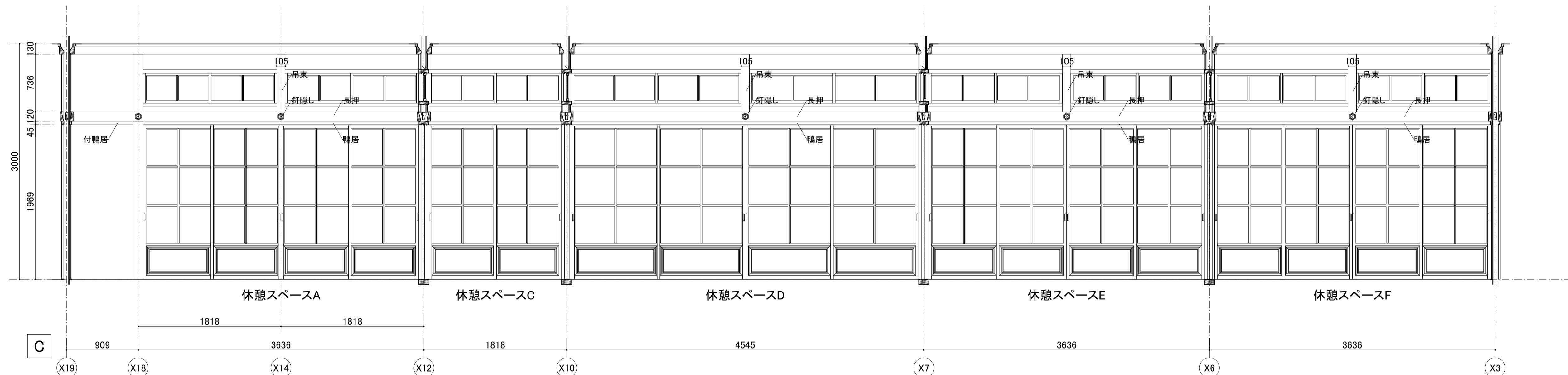
37

164

環境省新宿御苑管理事務所



※特記なき限り、以下とする。
吊束:ヒノキ見附105、見込130(梁下～鴨居まで)
長押:ヒノキH120×15(上端)、45(下端)
鴨居:ヒノキH45、D120
付鴨居:ヒノキH45、D26



展開図キープラン S=1/60(A1)

※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜筋・死筋は無しとする。また、付柱は査目とする。

※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜筋・死筋は無しとする。

※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。

※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。
※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。
・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)
・木製床組
・木製建具枠(木製建具は今回工事対象外)
・鴨居
・敷居
・戸袋

※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。
※金物については、今回工事に含む。
※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。
※内部塗装については、今回工事対象外。

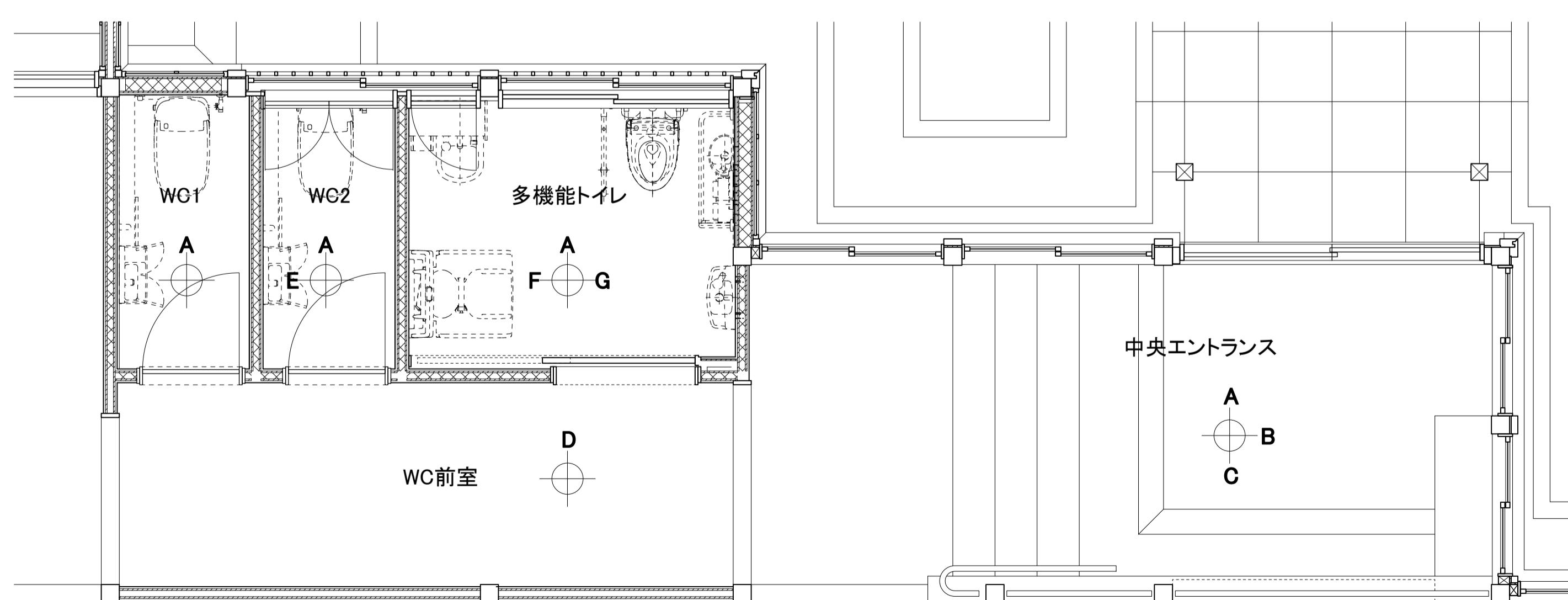
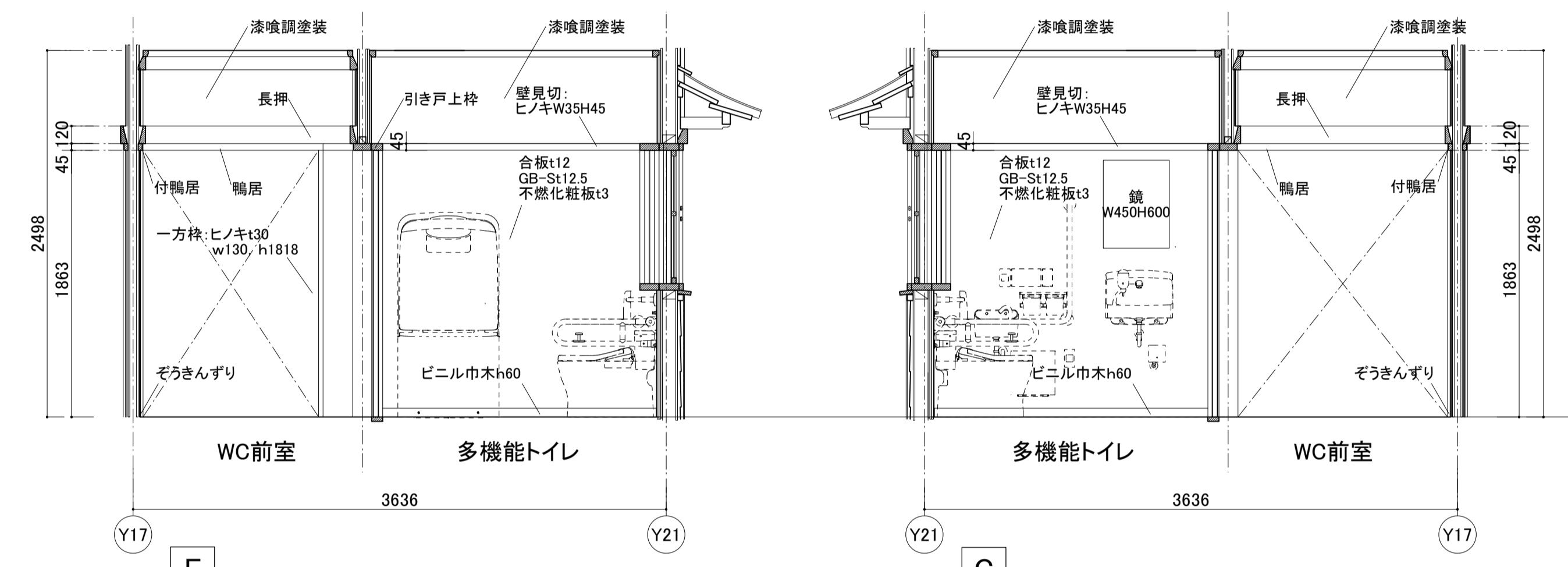
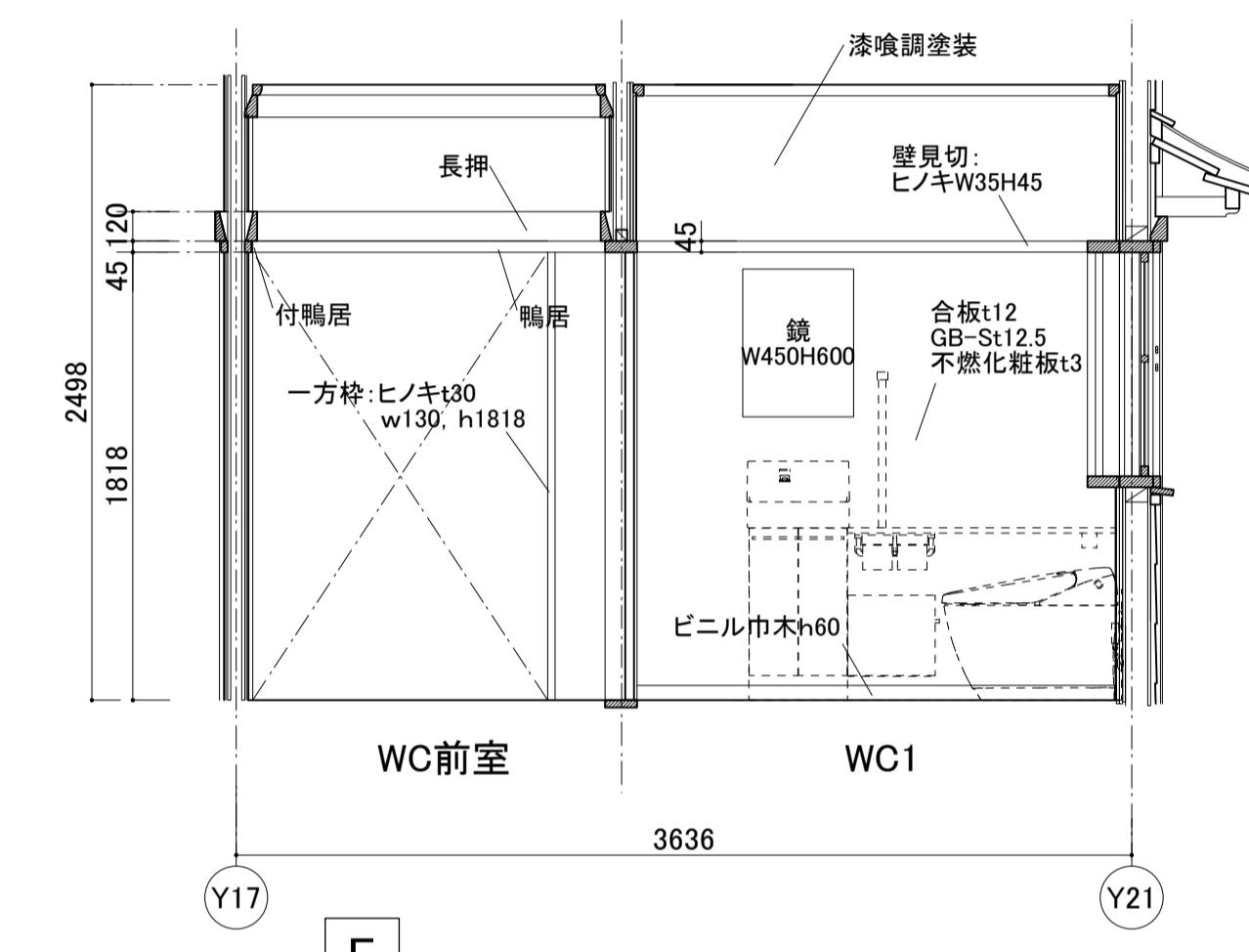
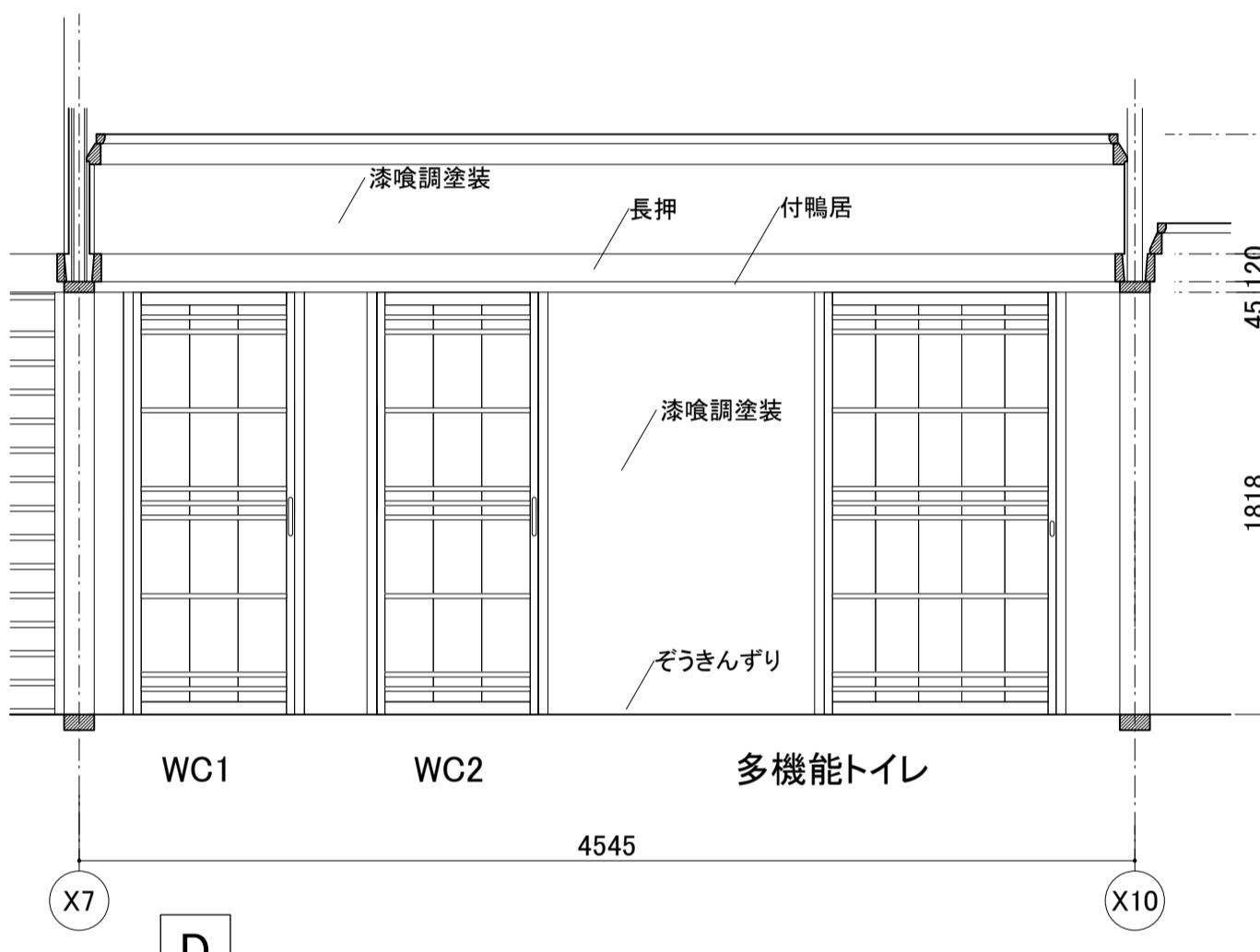
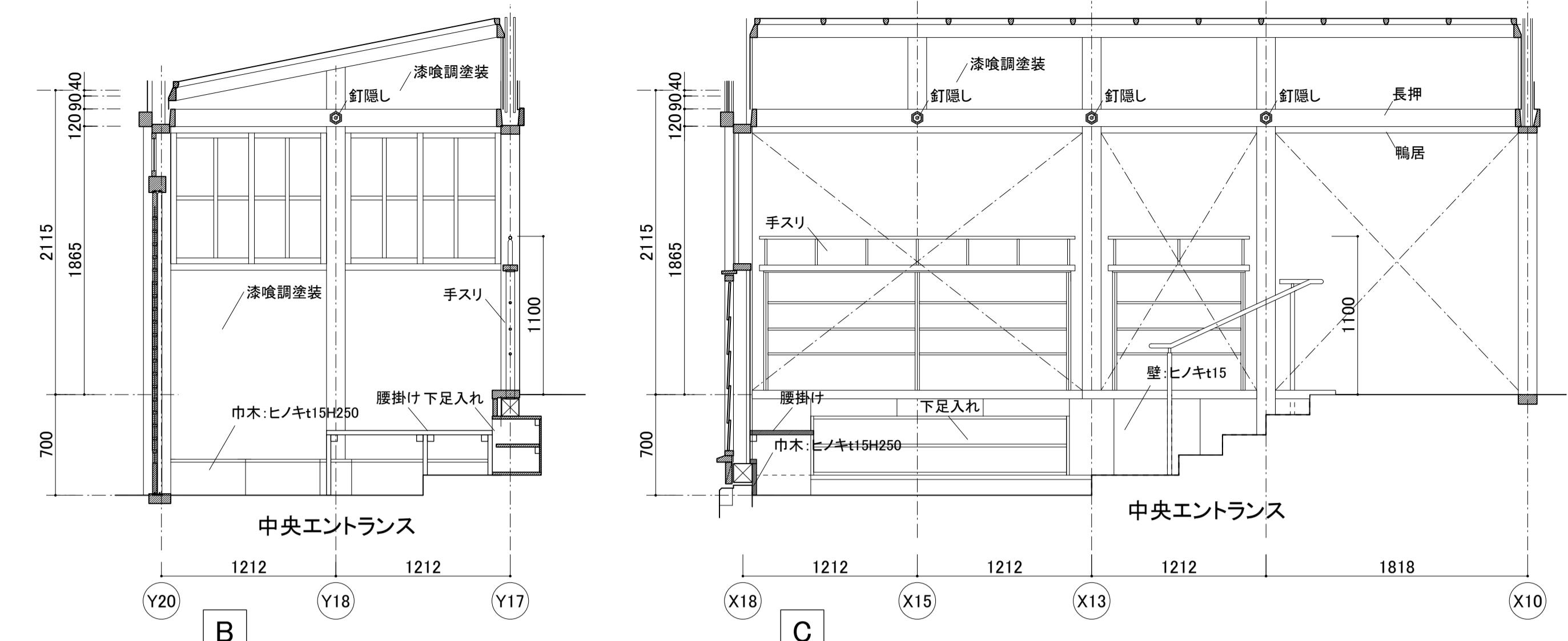
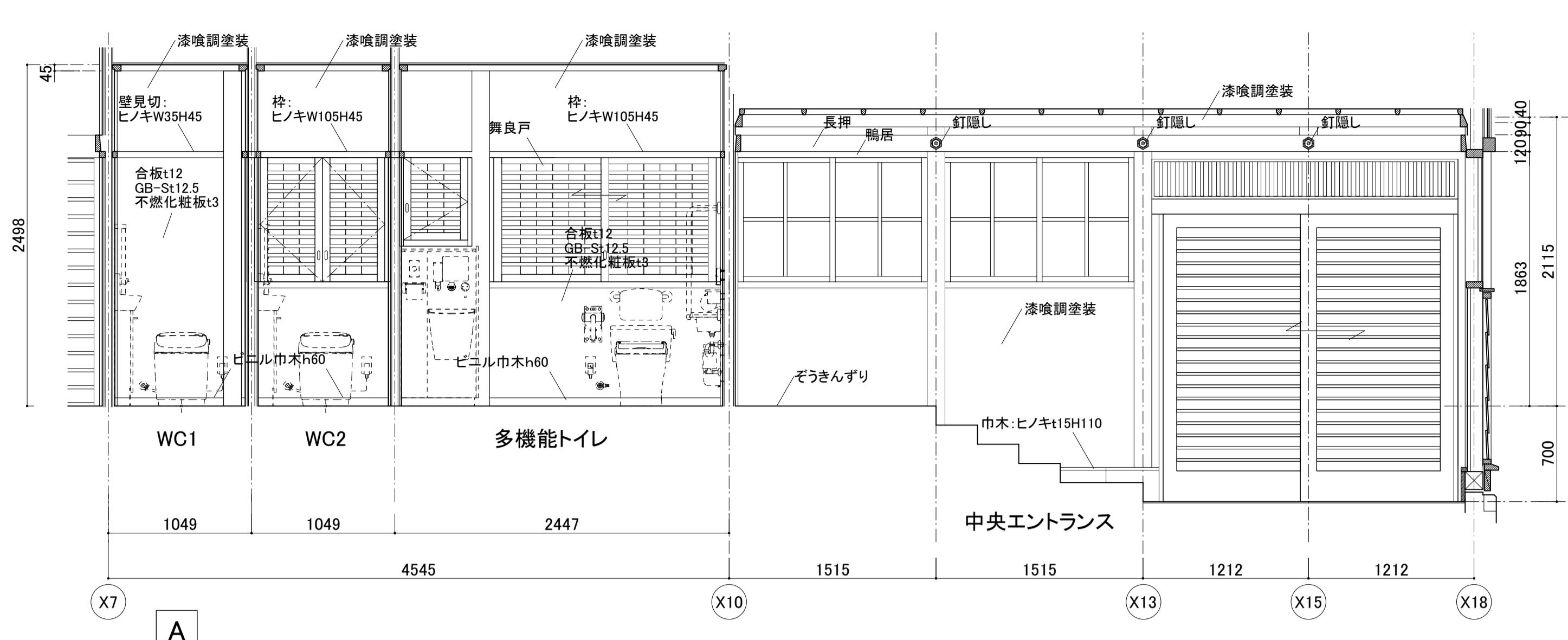
※外部(屋根、外壁、床、ビット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事 (I)
展開図(5) 休憩スペースA,B,C,D,E,F A1 : S=1/30
A3 : S=1/60 38

環境省新宿御苑管理事務所 164



展開図キープラン S=1/30(A1)

※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。また、付柱は柾目とする。
※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。

※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。

※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の

太化粧材(ベニ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により白目いに着しいハラフキがないよう配慮する。

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。
※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外
・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)
・木製床組

- ・木製床組
- ・木製建具枠（木製建具は今回工事対

·鴨居
·敷居

• 敷
• 戶

※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。
※金物については、今回工事に含む。
※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。
※内部塗装については、今回工事対象外。

(外)
※内部塗装については、今回工事対象外。

※外部(屋根、外壁、床、ピット内)については、漆喰仕上げを除く

香山建築研究所
KOH YAMA ATELIER

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F

般建築工事第12893号(有)吉田建築研究所 不二郎
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

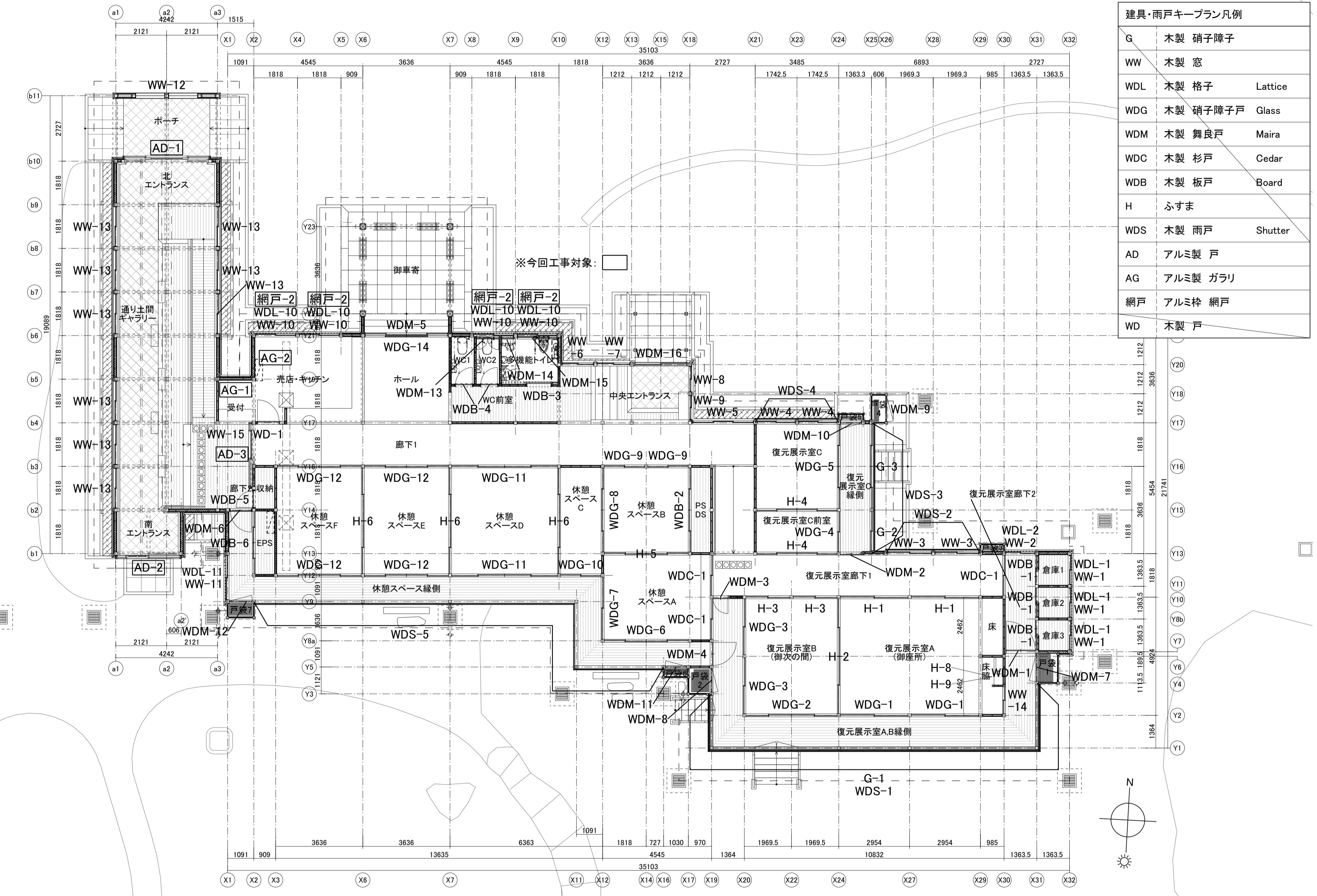
7年度新宿御苑日本館御殿工事 (I)	A-39
図(6)WC前室、WC1,2、多機能トイレ	A1 : S=1/30 A2 : S=1/60

图(6)W3前壁、W3T、Z、多机能P116 A3 : S=1/60 39 164

164

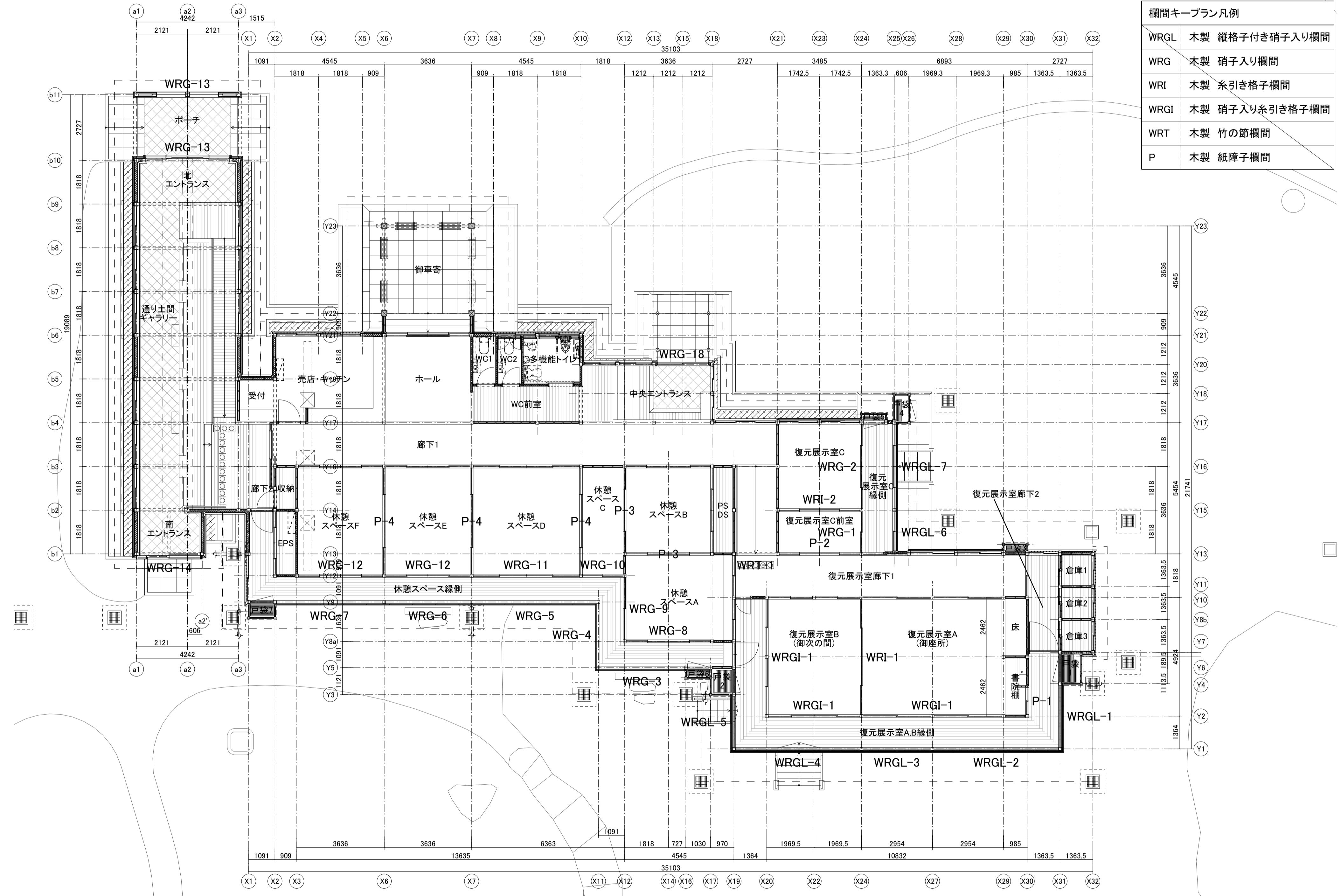
環境省新宿御苑管理事務所

特記事項:
木製建具・雨戸は、すべて本工事対象外
(ただし、木製建具枠、鴨居、敷居は今回工事に含む)

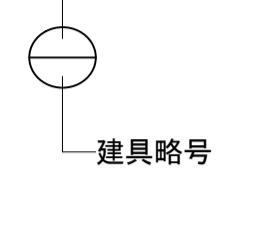
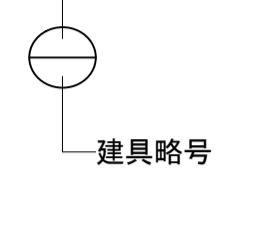
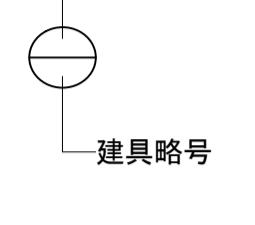


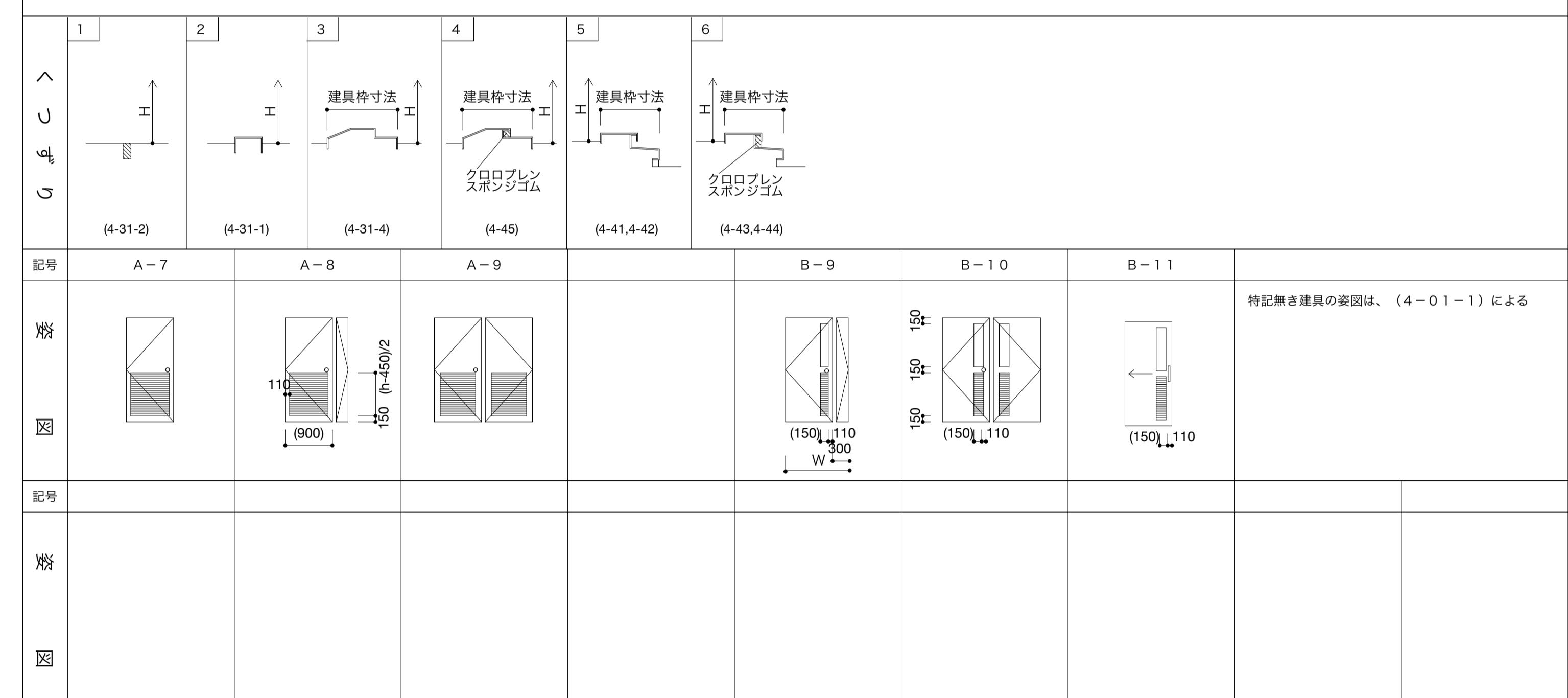
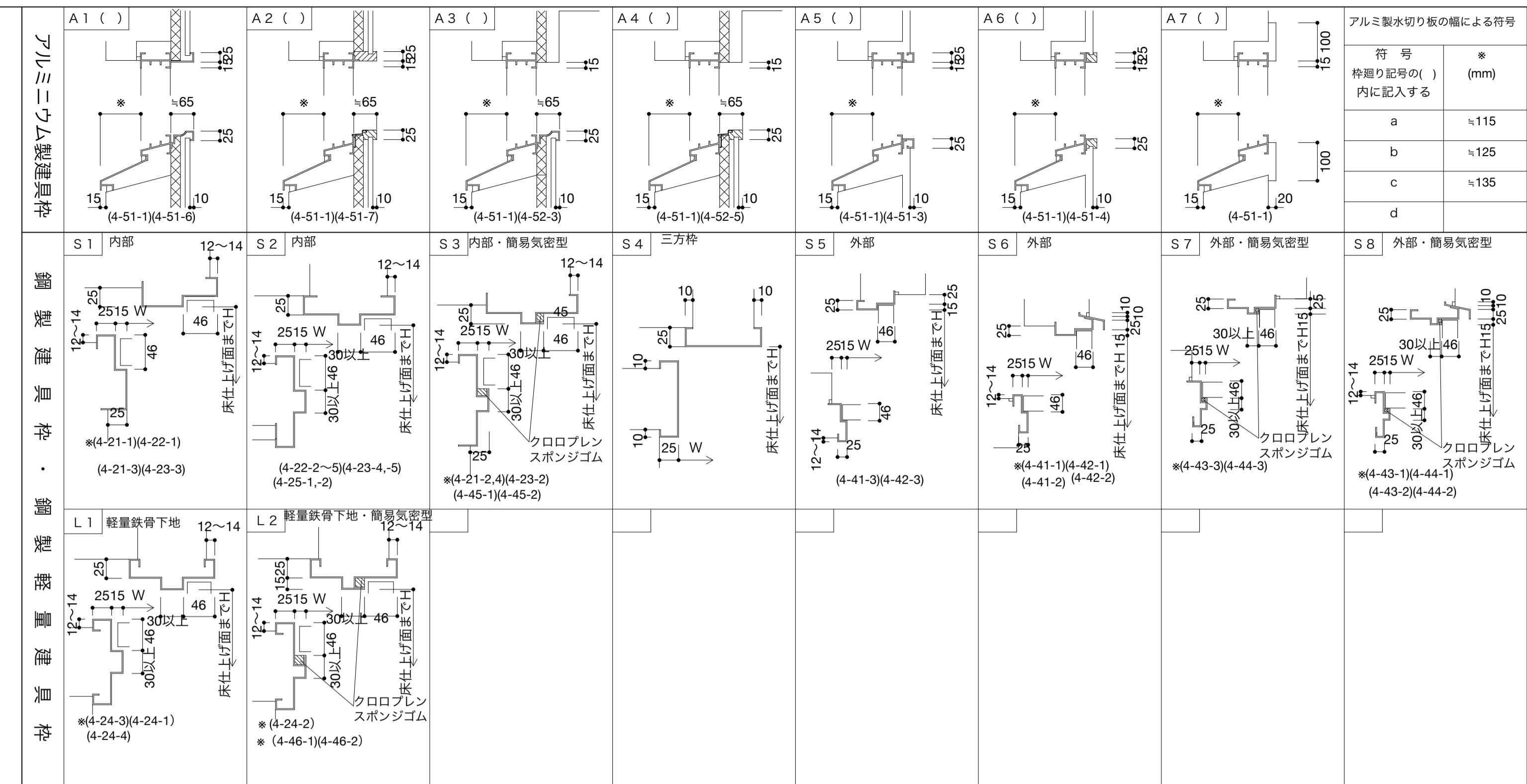
特記事項:
木製建具・雨戸は、すべて本工事対象外
(ただし、木製建具枠、鴨居、敷居は今回工事に含む)

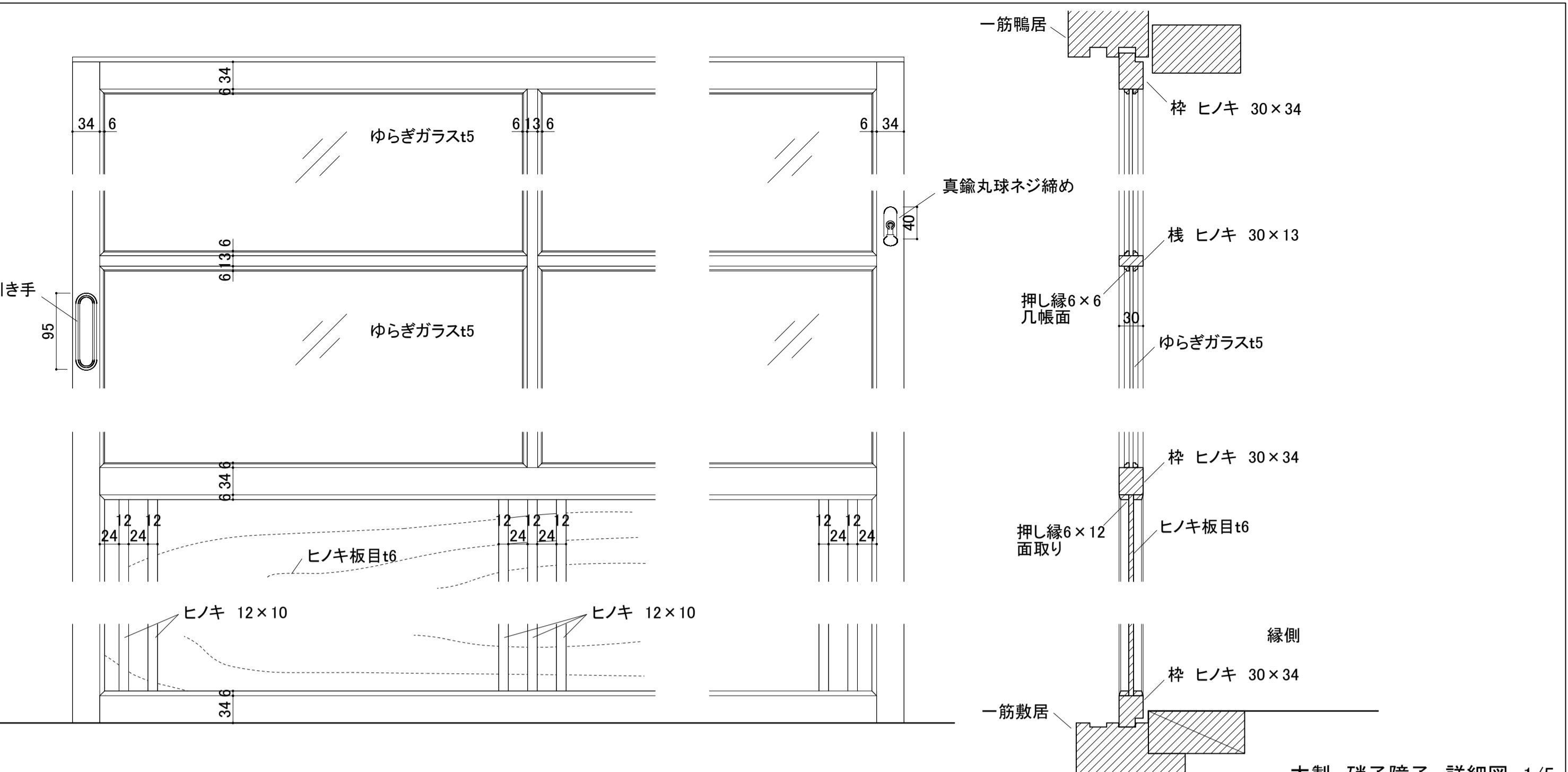
欄間キー一覧	
WRGL	木製 縦格子付き硝子入り欄間
WRG	木製 硝子入り欄間
WRI	木製 糸引き格子欄間
WRGI	木製 硝子入り糸引き格子欄間
WRT	木製 竹の節欄間
P	木製 紙障子欄間



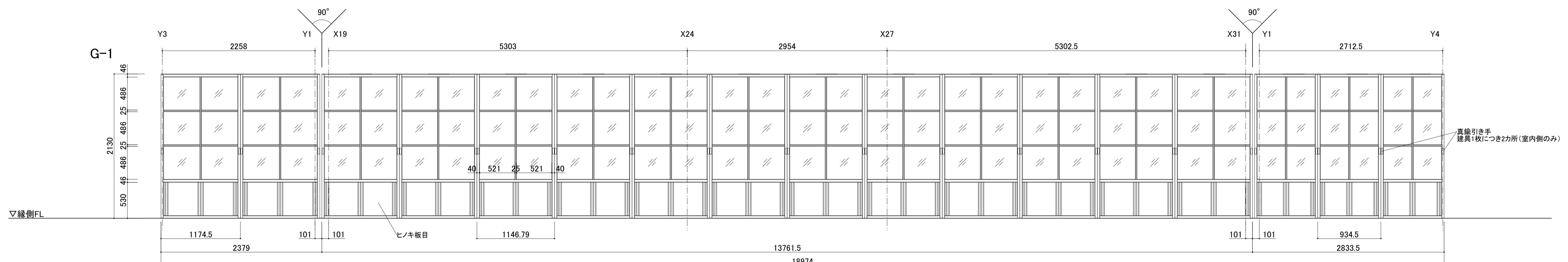
共通事項

共通事項																																																													
表示略号	記載の(○-○○-○)内の数字は建築工事標準詳細図(令和4年版)の詳細番号を示す。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>略号</th><th>建具</th><th>略号</th><th>ガラス</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>AD</td><td>アルミ製戸</td><td>P</td><td>フロート板ガラス</td></tr> <tr><td>AW</td><td>アルミ製窓</td><td>F</td><td>型板ガラス</td></tr> <tr><td>AG</td><td>アルミ製がらり</td><td>NF</td><td>網入型板ガラス</td></tr> <tr><td>S</td><td>鋼製三方枠</td><td>WF</td><td>網入型板ガラス</td></tr> <tr><td>SD</td><td>鋼製戸</td><td>NP</td><td>網入磨き板ガラス</td></tr> <tr><td>SW</td><td>鋼製窓</td><td>WP</td><td>網入磨き板ガラス</td></tr> <tr><td>SG</td><td>鋼製がらり</td><td>HAP</td><td>熱線吸収フロート板ガラス</td></tr> <tr><td>SS</td><td>重量シャッター</td><td>Low-E</td><td>低反射ガラス</td></tr> </tbody> </table> 平面図表示建具金物記号 <table border="1"> <thead> <tr> <th>略号</th> <th>記号</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>AD</td><td>△</td><td>ドアクローザー(ストップ付)</td></tr> <tr><td>AG</td><td>○</td><td>ドアクローザー(ストップなし)</td></tr> <tr><td>SD</td><td>□</td><td>ドアクローザー(ストップなし)</td></tr> <tr><td>SW</td><td>×</td><td>ドアクローザー(ストップなし)</td></tr> <tr><td>SG</td><td>△</td><td>ドアクローザー(ストップ付)</td></tr> <tr><td>SS</td><td>○</td><td>ドアクローザー(ストップなし)</td></tr> </tbody> </table> フロアヒンジ ヒンジクローザ 平面図表示建具符号 				略号	建具	略号	ガラス	AD	アルミ製戸	P	フロート板ガラス	AW	アルミ製窓	F	型板ガラス	AG	アルミ製がらり	NF	網入型板ガラス	S	鋼製三方枠	WF	網入型板ガラス	SD	鋼製戸	NP	網入磨き板ガラス	SW	鋼製窓	WP	網入磨き板ガラス	SG	鋼製がらり	HAP	熱線吸収フロート板ガラス	SS	重量シャッター	Low-E	低反射ガラス	略号	記号	説明	AD	△	ドアクローザー(ストップ付)	AG	○	ドアクローザー(ストップなし)	SD	□	ドアクローザー(ストップなし)	SW	×	ドアクローザー(ストップなし)	SG	△	ドアクローザー(ストップ付)	SS	○	ドアクローザー(ストップなし)
略号	建具	略号	ガラス																																																										
AD	アルミ製戸	P	フロート板ガラス																																																										
AW	アルミ製窓	F	型板ガラス																																																										
AG	アルミ製がらり	NF	網入型板ガラス																																																										
S	鋼製三方枠	WF	網入型板ガラス																																																										
SD	鋼製戸	NP	網入磨き板ガラス																																																										
SW	鋼製窓	WP	網入磨き板ガラス																																																										
SG	鋼製がらり	HAP	熱線吸収フロート板ガラス																																																										
SS	重量シャッター	Low-E	低反射ガラス																																																										
略号	記号	説明																																																											
AD	△	ドアクローザー(ストップ付)																																																											
AG	○	ドアクローザー(ストップなし)																																																											
SD	□	ドアクローザー(ストップなし)																																																											
SW	×	ドアクローザー(ストップなし)																																																											
SG	△	ドアクローザー(ストップ付)																																																											
SS	○	ドアクローザー(ストップなし)																																																											
整理番号 																																																													
建具略号 																																																													
鋼製戸戸内寸法 40: H=2,400以下か、扉1枚の幅=1,050以下(4-47-48-1)の防火戸:H=2,100の場合扉1枚の幅=1,300以下 50: H=2,400超2,700以下、又は扉1枚の幅=1,050超1,400以下(4-47-48-1)の防火戸:H=2,400の場合扉1枚の幅=2,300以下、H=2,600の場合扉1枚の幅=2,100以下 60: H=2,700超2,900以下、かつ扉1枚の幅=1,050超1,400以下(4-47-48-1)の防火戸:H=3,000の場合扉1枚の幅=3,600以下) 鋼製戸戸内寸法 36(製造所によっては40) 木製戸(WD) 30: H=1,000未満、扉1枚の幅=950以下 36: H=2,000未満、扉1枚の幅=950以下 40: H=2,400未満、扉1枚の幅=950以下																																																													
鋼製戸戸外寸法 紙障子(P) 20(戸ふすまは30cm) 24																																																													
形状 (1) AW(H1,600以下)は中棊なしとする。 (2) 鋼製戸(SD)のうち、点検扉は特記以外は片面フラッシュ戸とする。 (3) 鋼製戸(SD)及び鋼製軽量戸(LD)のアがらりは、鋼板 t=1.2(防火戸の場合 t=1.6 ダンバー付)とする。 (4) がらりは、内部はⅢ型とし、外部はⅠ型とする。 (5) ダクト接続のがらりには四方枠(4-52-7)を付ける。 (6) 排煙室の適用は「備考」欄による。 (7) 特殊性能(簡易気密、防音、断熱、耐震等)の建具の適用は(性能は特記仕様書による)「備考」欄による。 (8) 水切りの幅は、「備考」欄による。																																																													
仕上げ (1) 特記以外の鋼板表面は、合成樹脂調合ペイント塗りSOP(F☆☆☆☆)とする。 (2) LDの組合せおよび縦小口組み板は(※ 鋼板・ステンレス鋼板)とする。 (3) 簡易気密型扉のクロロプレンスポンジゴム取合い部(扉側)はステンレス(SUS304)鋼板1.5mmとし、形状は建具製作所の仕様による。 (4) 特記以外のSD及びLDのアがらりは、合成樹脂調合ペイント塗りSOP☆☆☆☆とする。 (5) ふすまの上張りの種類は、「備考」欄による。																																																													
建具金物 (1) ドアクローザー及びフロアヒンジの適用は、建具配置図(平面図等)による。なお、ドアクローザーの取付は原則として室内側とする。 (2) 壁当たりとなる開き戸は、壁面からの逃げ寸法を100mm程度とし、ドアクローザーの有無にかかわらず戸当たりを設ける。 (3) クレセント及び排煙窓の操作レバーの位置は、床面から1,500mm以下とする。 (4) 扉の把手は、原則としてレバーハンドルとし、握り玉の適用は「建具金物」欄による。 (5) 扉の把手類の取付位置は、床面から1,000mmとし、押板類は1,100mmとする。 (6) 自動ドアのセンサーの適用は、「備考」欄による。 (7) 防犯器具の適用は、「備考」欄による。 (8) 下表以外の建具金物は、「建具金物」欄による。ただし、既製建具は製造所の指定するものとする。																																																													
<table border="1"> <tr><td>一般扉</td><td>丁番、シリンダー箱錠(片面サムターン)</td></tr> <tr><td>外部自由開き扉</td><td>フロアヒンジ(片自由、ストップ付き)、シリンダーボンディング(片面サムターン)、押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L=400)程度</td></tr> <tr><td>自動ドア(スライティングドア)</td><td>引戸用本締錠(片面サムターン)</td></tr> <tr><td>一般室</td><td>ピボットヒンジ、シリンダー箱錠(片面サムターン)</td></tr> <tr><td>湯沸室</td><td>ピボットヒンジ、鏡なし</td></tr> <tr><td>便所、洗面所</td><td>ピボットヒンジ、鏡なし</td></tr> <tr><td>内 部 鋼製軽量自閉装置付引戸</td><td>押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L=400)程度</td></tr> <tr><td>自動ドア(スライティングドア)</td><td>自閉・制御装置(ストップ付)、ステンレス製振れ止め軸</td></tr> <tr><td>表示装置・非常開閉装置</td><td>表示装置・非常開閉装置・大型サムターン付引き戸錠(ロッド式)</td></tr> <tr><td>随時閉鎖式防火戸</td><td>押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L=400)程度</td></tr> <tr><td>点検扉</td><td>ヒンジクローザー(ピボット型、ストップなし)、ケースハンドル錠</td></tr> <tr><td>自由開き扉</td><td>輪吊りヒンジ、点検口錠</td></tr> <tr><td>窓</td><td>押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L=400)程度</td></tr> <tr><td>窓</td><td>クレセント</td></tr> </table>			一般扉	丁番、シリンダー箱錠(片面サムターン)	外部自由開き扉	フロアヒンジ(片自由、ストップ付き)、シリンダーボンディング(片面サムターン)、押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L=400)程度	自動ドア(スライティングドア)	引戸用本締錠(片面サムターン)	一般室	ピボットヒンジ、シリンダー箱錠(片面サムターン)	湯沸室	ピボットヒンジ、鏡なし	便所、洗面所	ピボットヒンジ、鏡なし	内 部 鋼製軽量自閉装置付引戸	押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L=400)程度	自動ドア(スライティングドア)	自閉・制御装置(ストップ付)、ステンレス製振れ止め軸	表示装置・非常開閉装置	表示装置・非常開閉装置・大型サムターン付引き戸錠(ロッド式)	随時閉鎖式防火戸	押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L=400)程度	点検扉	ヒンジクローザー(ピボット型、ストップなし)、ケースハンドル錠	自由開き扉	輪吊りヒンジ、点検口錠	窓	押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L=400)程度	窓	クレセント																															
一般扉	丁番、シリンダー箱錠(片面サムターン)																																																												
外部自由開き扉	フロアヒンジ(片自由、ストップ付き)、シリンダーボンディング(片面サムターン)、押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L=400)程度																																																												
自動ドア(スライティングドア)	引戸用本締錠(片面サムターン)																																																												
一般室	ピボットヒンジ、シリンダー箱錠(片面サムターン)																																																												
湯沸室	ピボットヒンジ、鏡なし																																																												
便所、洗面所	ピボットヒンジ、鏡なし																																																												
内 部 鋼製軽量自閉装置付引戸	押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L=400)程度																																																												
自動ドア(スライティングドア)	自閉・制御装置(ストップ付)、ステンレス製振れ止め軸																																																												
表示装置・非常開閉装置	表示装置・非常開閉装置・大型サムターン付引き戸錠(ロッド式)																																																												
随時閉鎖式防火戸	押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L=400)程度																																																												
点検扉	ヒンジクローザー(ピボット型、ストップなし)、ケースハンドル錠																																																												
自由開き扉	輪吊りヒンジ、点検口錠																																																												
窓	押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L=400)程度																																																												
窓	クレセント																																																												
防火戸 (1) ヒューズ装置、熱感知器、煙感知器との連動は「備考」欄による。 (2) 防火戸の種類は下表により、適用は「防火戸の種類」欄による。																																																													
<table border="1"> <thead> <tr><th>種類</th><th>性能</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>特</td><td>耐火建築物及び準耐火建築物(以下「耐火建築物等」という)の各階において、特定の床面積以内ごとに設ける防火設備 11階以上の各階において内装に不燃又は準不燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 耐火建築物等において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備</td></tr> <tr><td>防</td><td>耐火建築物等の外壁に設ける防火設備 防火地域及び準防火地域以外の建築物の外壁に設ける防火設備 11階以上の各階において内装に難燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 準耐火建築物に形成された堅穴の周囲に設ける防火設備 木造建築物等において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備</td></tr> </tbody> </table>			種類	性能	特	耐火建築物及び準耐火建築物(以下「耐火建築物等」という)の各階において、特定の床面積以内ごとに設ける防火設備 11階以上の各階において内装に不燃又は準不燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 耐火建築物等において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備	防	耐火建築物等の外壁に設ける防火設備 防火地域及び準防火地域以外の建築物の外壁に設ける防火設備 11階以上の各階において内装に難燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 準耐火建築物に形成された堅穴の周囲に設ける防火設備 木造建築物等において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備																																																					
種類	性能																																																												
特	耐火建築物及び準耐火建築物(以下「耐火建築物等」という)の各階において、特定の床面積以内ごとに設ける防火設備 11階以上の各階において内装に不燃又は準不燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 耐火建築物等において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備																																																												
防	耐火建築物等の外壁に設ける防火設備 防火地域及び準防火地域以外の建築物の外壁に設ける防火設備 11階以上の各階において内装に難燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 準耐火建築物に形成された堅穴の周囲に設ける防火設備 木造建築物等において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備																																																												
自動ドア開閉装置	(1) 自動ドア開閉装置の適用及び引き戸用検出装置の種類の適用は、「備考」欄による。 (2) センサーの種類は、「備考」欄による。																																																												
車椅子使用者用便戸の引き戸	※(6-27-1)・(6-27-2)・図示による																																																												
防火・防煙シャッター	※(4-49-1)・図示による																																																												

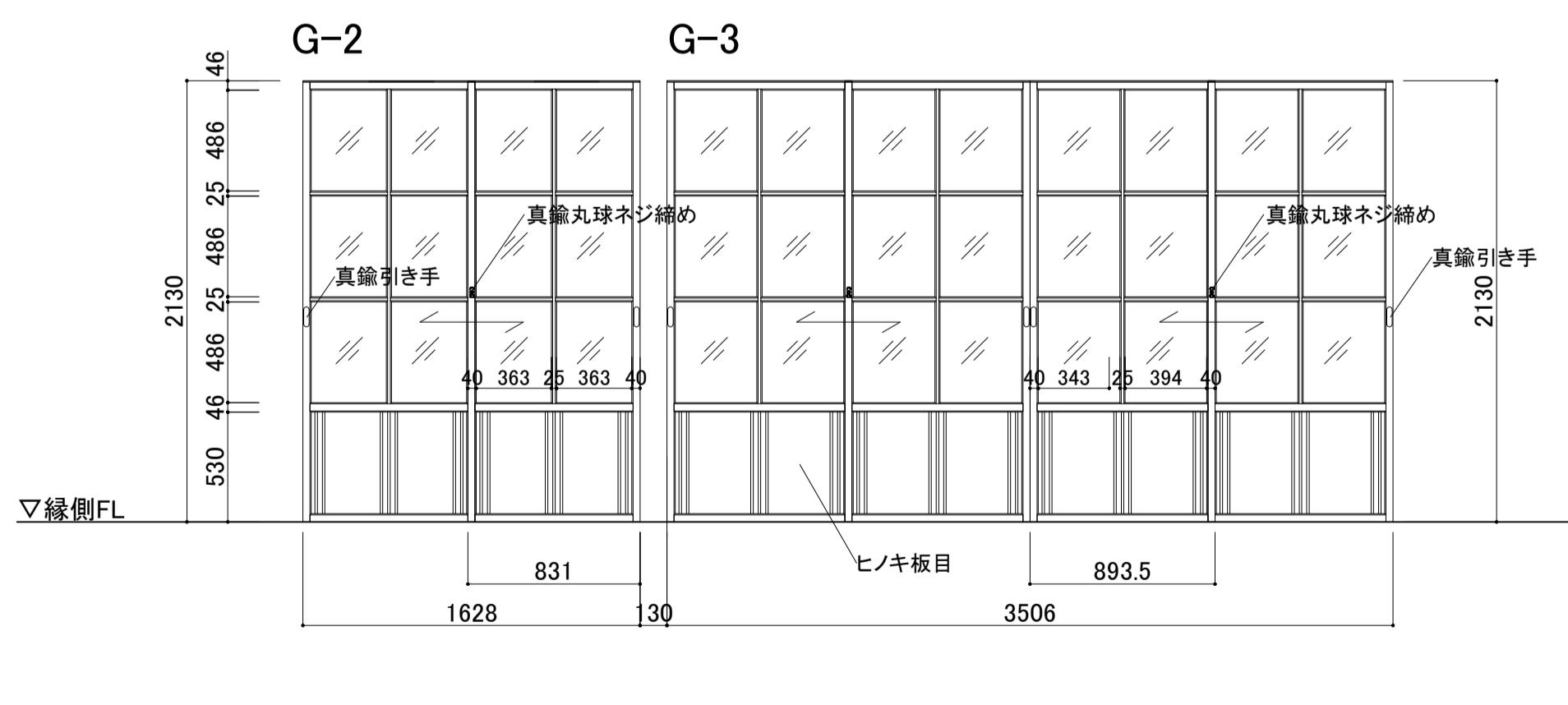




木製 硝子障子 詳細図 1/5



一筋鴨居:ヒノキ 110×100
一筋敷居:ヒノキ 130×130



一筋鴨居:ヒノキ 110×100
一筋敷居:ヒノキ 130×130

＜特記＞

- ・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。
- ・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。
- ・黒漆塗りは、工場塗装とする。
- ・敷居に溝がある場合は、敷居埋めカシ材(ケヤキt6.0)を

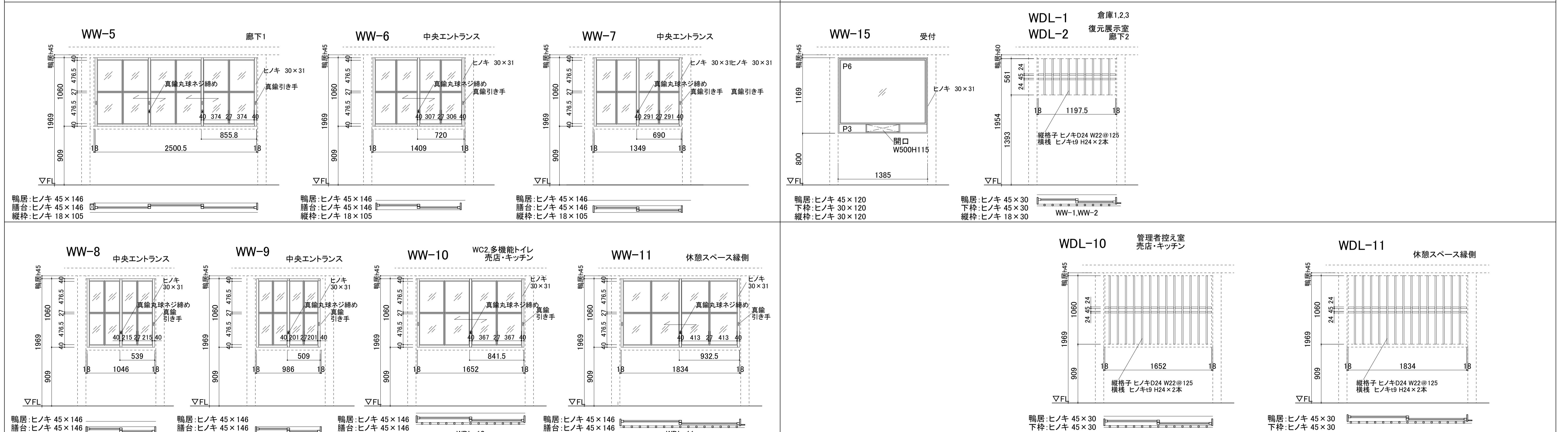
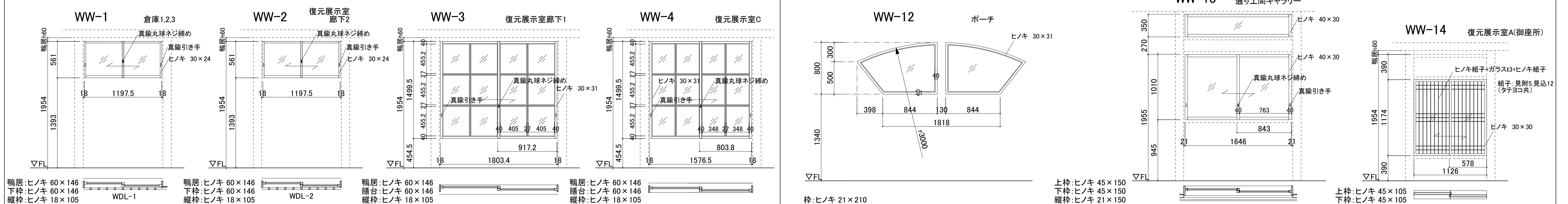
※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア開閉装置、ガラス、金物一式)
※木製建具については、木製建具枠(鴨居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。

香山建築研究所 KOHYAMA ATELIER

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(Ⅰ) A-43
建見表(2) ○ 碓子障子 A1 : S=1/30

建具表(2) G:硝子障子	A3 : S=1/60	43
環境省新宿御苑管理事務所		164

符 号	標準型 建具の適用	形状()内はらんまを示す 記号	建 具 分 類	寸法(mm)		建 具 枠	方 ラ ス	防火戸 の適用	建 具 用 金 物	備 考	符 号	標準型 建具の適用	寸法(mm)		建 具 枠	方 ラ ス	防火戸 の適用	建 具 用 金 物	備 考		
				数 量	幅(W)								高さ(H)	(mm)	枠見込	枠廻り記号	種 類	厚 さ (mm)			
1 WW		図示	木製 2枚引違い窓	3	1197.5	561	—	—	P	3	—	1	WDL	図示	木製 格子	3	1197.5	561	—	—	外部に面する建具 木製格子(WDL-1)付き
2 WW		図示	木製 2枚引違い窓	1	1197.5	561	—	—	P	3	—	2	WDL	図示	木製 格子	1	1197.5	561	—	—	外部に面する建具 木製格子(WDL-2)付き
3 WW		図示	木製 2枚引違い窓	2	1803.4	1499.5	—	—	P	3	—	3	WDL	欠番							外部に面する建具 木製窓(WW-3)の外部側に設置
4 WW		図示	木製 2枚引違い窓	2	1576.5	1499.5	—	—	P	3	—	4	WDL	欠番							外部に面する建具 木製窓(WW-4)の外部側に設置
5 WW		図示	木製 3枚引違い窓(溝:2本)	1	2500.5	1060	—	—	P	3	—	5	WDL	欠番							
6 WW		図示	木製 2枚引違い窓	1	1409	1060	—	—	P	3	—	6	WDL	欠番							
7 WW		図示	木製 2枚引違い窓	1	1349	1060	—	—	P	3	—	7	WDL	欠番							
8 WW		図示	木製 2枚引違い窓	1	1046	1060	—	—	P	3	—	8	WDL	欠番							
9 WW		図示	木製 2枚引違い窓	1	986	1060	—	—	P	3	—	9	WDL	欠番							
10 WW		図示	木製 2枚引違い窓	4	1652	1060	—	—	P	3	—	10	WDL	図示	木製 格子	4	1652	1060	—	—	外部に面する建具 木製格子(WDL-10)付き
11 WW		図示	木製 2枚引違い窓	1	1834	1060	—	—	P	3	—	11	WDL	図示	木製 格子	1	1834	1060	—	—	外部に面する建具 木製格子(WDL-11)付き
12 WW		図示	木製 FIX窓	1	1818	800	—	—	P	3	—										
13 WW		図示	木製段窓 上段:FIX窓 下段:2枚引違い窓	9	1646	上段FIX:350 下段:1010	—	—	P	3	—										
14 WW		図示	木製 2枚引違い窓	1	1126	1174	—	—	P	3	—										
15 WW		図示	木製 FIX窓	1	1385	1169	—	—	P	6	—										



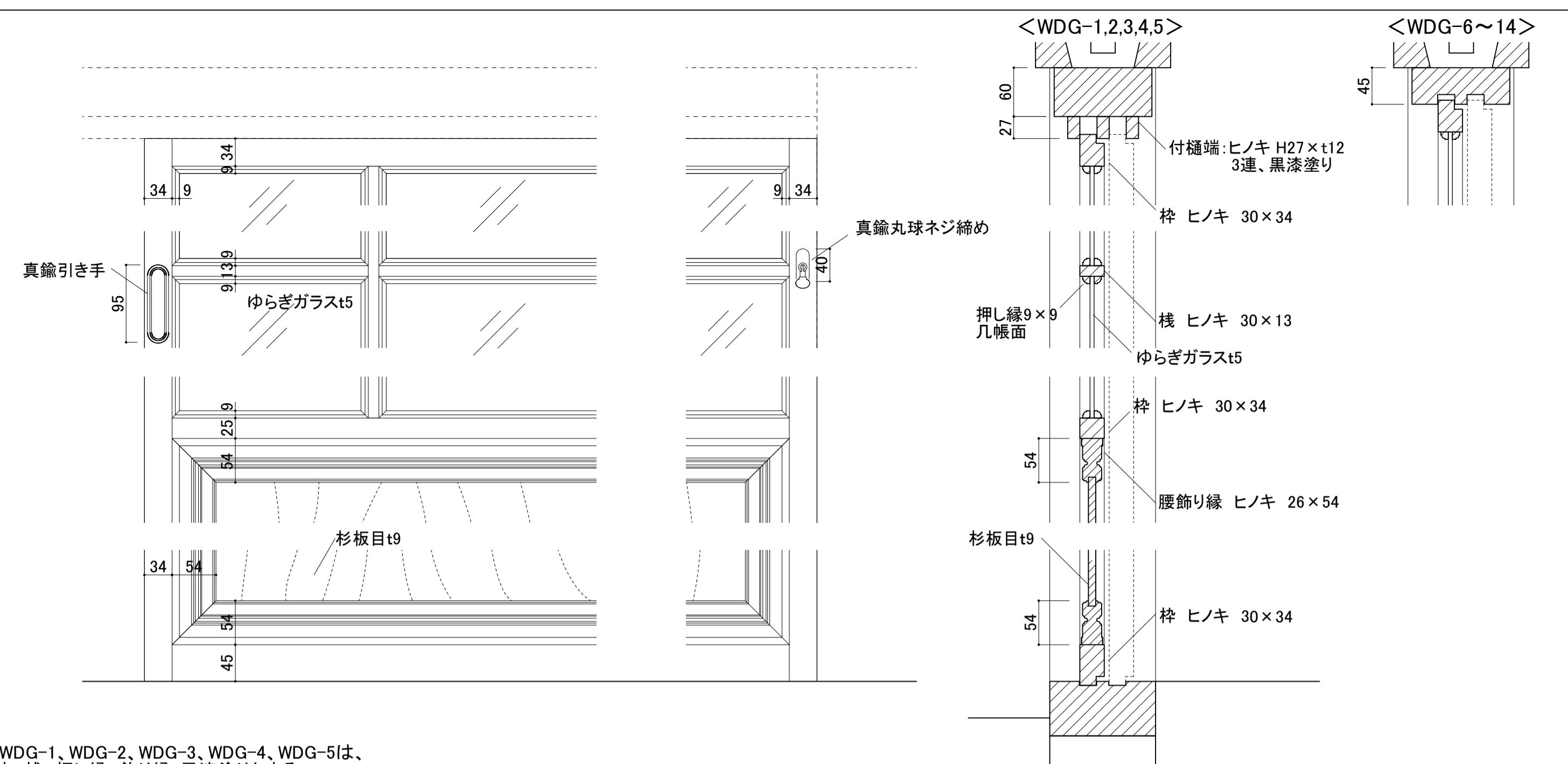
<特記>
・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。
・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗装りとする。
・黒漆塗りは、工場塗装とする。
・敷居に溝がある場合は、敷居埋めカシ材(ケヤキt6.0)を溝底に設置。

※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア開閉装置、ガラス、金物一式)
※木製建具については、木製建具枠(鶴居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。

香山建築研究所 KOHYAMA ATELIER
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第28974号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

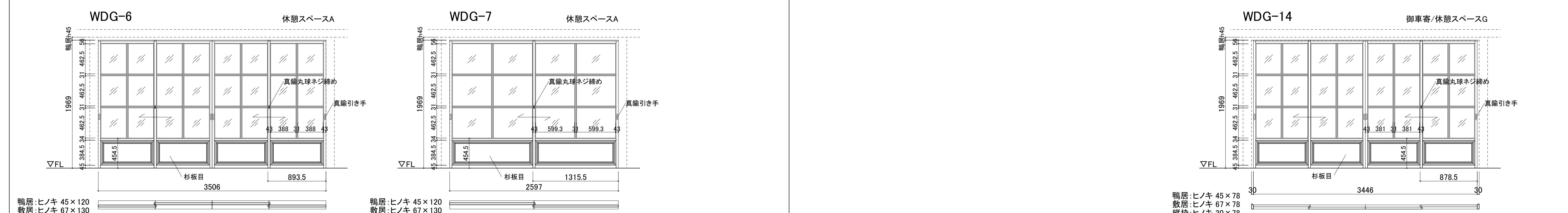
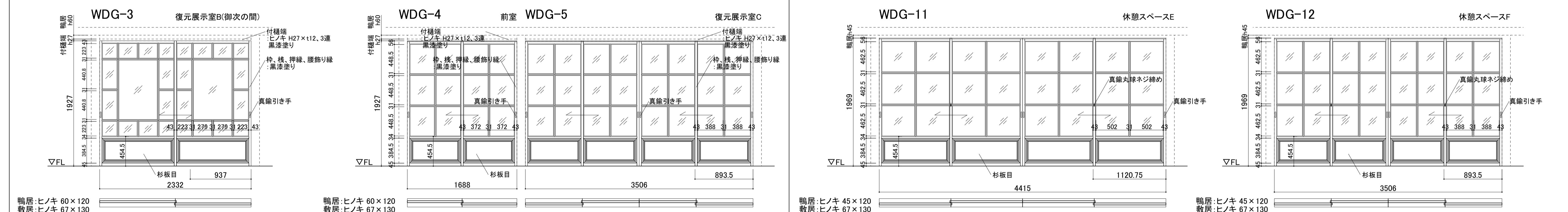
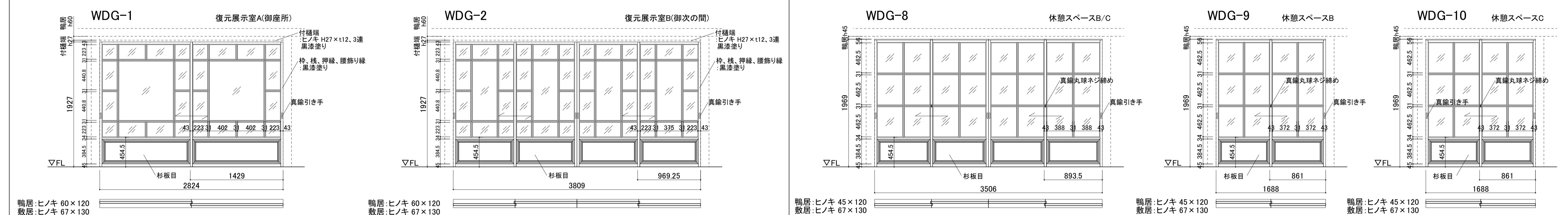
令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(I) A-44
建具表(3) WW:木製窓 A1 : S=1/30
WDL:木製格子 A3 : S=1/60
44
164
環境省新宿御苑管理事務所

符 号	標準型 建具の適用	形状()内はらんまを示す 記号	数 量	寸法(mm)		建 具 枠		ガ ラ ス	防 火 戸 の適用	建 具 用 金 物	備 考	
				幅(W)	高さ(H)	枠見込 (mm)	枠一寸すり					
1 WDG		図示	木製 2枚引違い硝子障子戸	2	2824	1927	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手
2 WDG		図示	木製 4枚引分け硝子障子戸	1	3809	1927	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手
3 WDG		図示	木製 2枚引違い硝子障子戸	2	2332	1927	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手
4 WDG		図示	木製 2枚引違い硝子障子戸	1	1688	1927	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手
5 WDG		図示	木製 4枚引分け硝子障子戸	1	3506	1927	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手
6 WDG		図示	木製 4枚引分け硝子障子戸	1	3506	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め 外部に面する建具
7 WDG		図示	木製 2枚引違い硝子障子戸	1	2597	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め 外部に面する建具
8 WDG		図示	木製 4枚引違い硝子障子戸	1	3506	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め
9 WDG		図示	木製 2枚引違い硝子障子戸	2	1688	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め
10 WDG		図示	木製 2枚引違い硝子障子戸	1	1688	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め 外部に面する建具
11 WDG		図示	木製 4枚引分け硝子障子戸	2	4415	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め 1力所は外部に面する建具
12 WDG		図示	木製 4枚引分け硝子障子戸	4	3506	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め 2力所は外部に面する建具
13 WDG		欠番										
14 WDG		図示	木製 4枚引分け硝子障子戸	1	3446	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め 外部に面する建具



※WDG-1、WDG-2、WDG-3、WDG-4、WDG-5は、
枠、棟、押し縁、飾り縁：黒漆塗りとする。

木製 硝子障子戸 詳細図 1/5



<特記>
・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。
・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。
・黒漆塗りは、工場塗装とする。
・敷居に溝がある場合は、敷居埋めガシ材(ケヤキt6.0)を溝底に設置。

※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア開閉装置、ガラス、金物一式)
※木製建具については、木製建具枠(鶴居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。

WDG:硝子障子戸

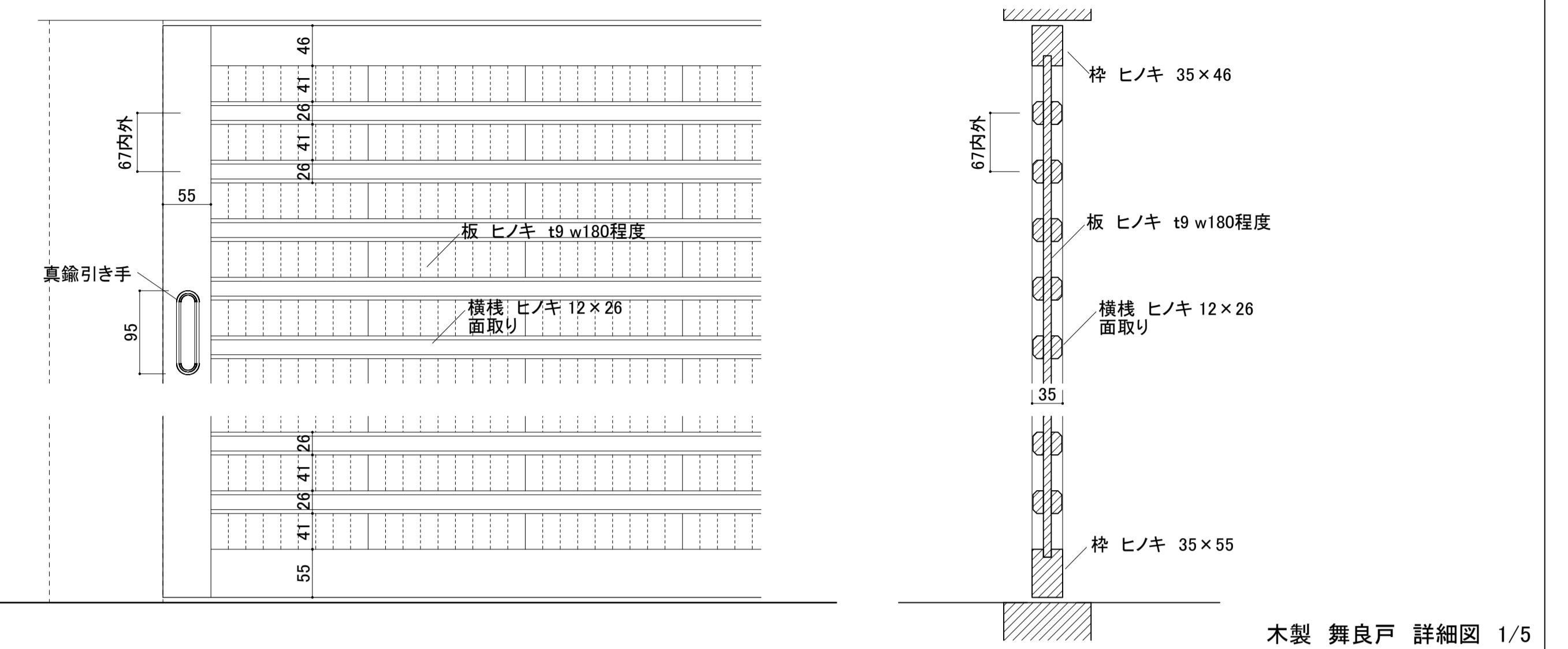
香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

一級建築士事務所第1239号(有)香山建築研究所
長谷川祥久(一級建築士第289714号)
一級建築士事務所第1239号(有)香山建築研究所
松本洋平(一級建築士第367970号)

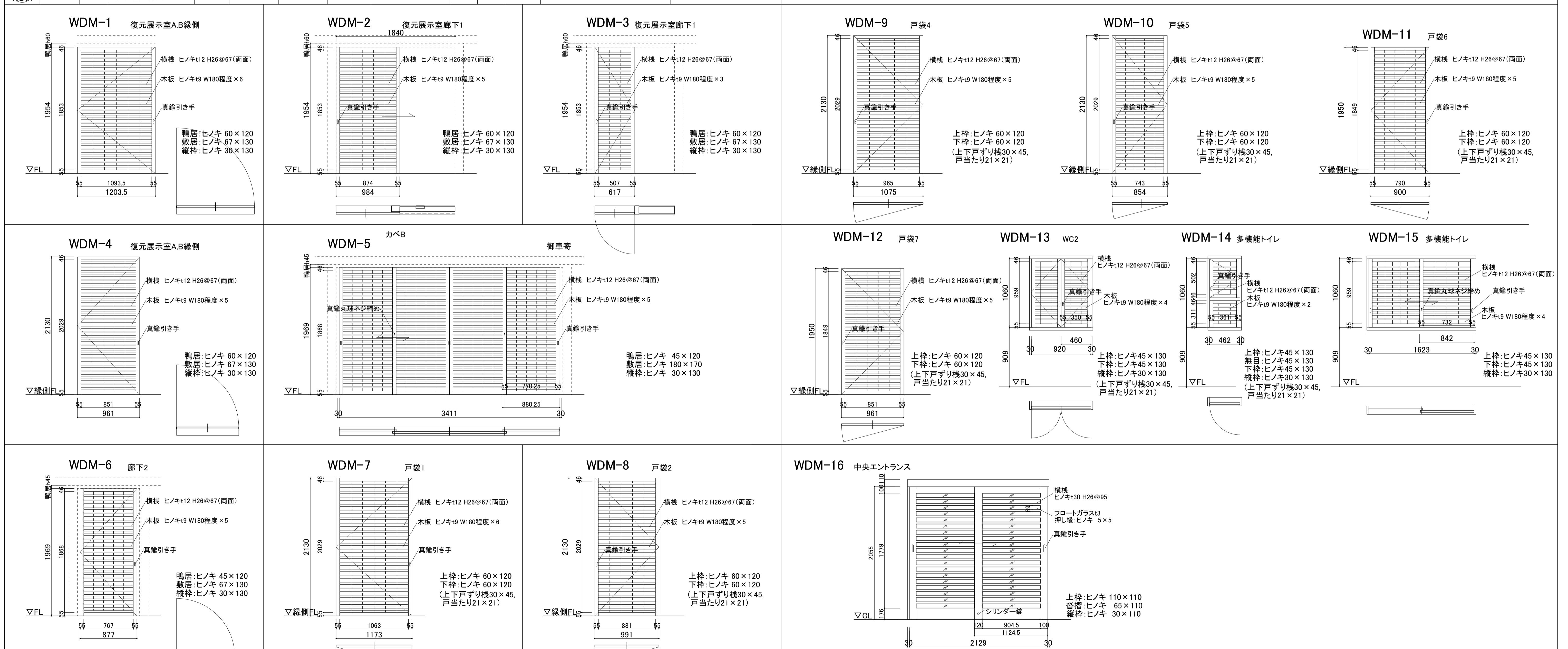
令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(I)
A-45
建具表(4) WDG:硝子障子戸
A1 : S=1/30
A3 : S=1/60

環境省新宿御苑管理事務所
45
164

符 号	標準型 建具の適用	形状() 内はらんまを示す 記 号 建 具 分 類	数 量	寸法(mm)		建 具 框	ガ ラ 斯	防 火 戸 の 適 用	建 具 用 金 物	備 考	符 号	標準型 建具の適用	形状() 内はらんまを示す 記 号 建 具 分 類	数 量	寸法(mm)		建 具 框	ガ ラ 斯	防 火 戸 の 適 用	建 具 用 金 物	備 考				
				幅 (W)	高さ (H)									記 号	建 具 分 類	幅 (W)	高さ (H)								
1 WDM		図示 木製 片開き舞良戸	1	1203.5	1954	—	—	—	—	—	真鍮引き手			16 WDM	図示 木製 ガラス入り 2枚引違い舞良戸	1	2129	2055	—	—	P	3	—	真鍮引き手 シリンダー錠、戸車、ステンレス製レール	外部に面する建具
2 WDM		図示 木製 片開き舞良戸	1	984	1954	—	—	—	—	—	真鍮引き手														
3 WDM		図示 木製 片開き舞良戸	1	617	1954	—	—	—	—	—	真鍮引き手	外部に面する建具													
4 WDM		図示 木製 片開き舞良戸	1	961	2130	—	—	—	—	—	真鍮引き手	外部に面する建具													
5 WDM		図示 木製 4枚両引分け舞良戸	1	3411	1969	—	—	—	—	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	外部に面する建具													
6 WDM		図示 木製 片開き舞良戸	1	877	1969	—	—	—	—	—	真鍮引き手	外部に面する建具													
7 WDM		図示 木製 片開き舞良戸(戸袋ふた戸)	1	1173	2130	—	—	—	—	—	真鍮引き手	外部に面する建具													
8 WDM		図示 木製 片開き舞良戸(戸袋ふた戸)	1	991	2130	—	—	—	—	—	真鍮引き手	外部に面する建具													
9 WDM		図示 木製 片開き舞良戸(戸袋ふた戸)	1	1075	2130	—	—	—	—	—	真鍮引き手	外部に面する建具													
10 WDM		図示 木製 片開き舞良戸(戸袋ふた戸)	1	854	2130	—	—	—	—	—	真鍮引き手														
11 WDM		図示 木製 片開き舞良戸(戸袋ふた戸)	1	900	1950	—	—	—	—	—	真鍮引き手	外部に面する建具													
12 WDM		図示 木製 片開き舞良戸(戸袋ふた戸)	1	961	1950	—	—	—	—	—	真鍮引き手	外部に面する建具													
13 WDM		図示 木製 両開き舞良戸	1	920	1060	—	—	—	—	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	外部に面する建具													
14 WDM		図示 木製 上下2段舞良戸 片開き+はめ殺し	1	426	1060	—	—	—	—	—	真鍮引き手	外部に面する建具													
15 WDM		図示 木製 2枚引違い舞良戸	1	1623	1060	—	—	—	—	—	真鍮引き手	外部に面する建具													



木製 舞良戸 詳細図 1/5



<特記>
・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。
・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。
・黒漆塗りは、工場塗装とする。
・敷居に溝がある場合は、敷居埋めカシ材(ケヤキt6.0)を溝底に設置。

*アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア閉鎖装置、ガラス、金物一式)
※木製建具については、木製建具枠(鴨居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

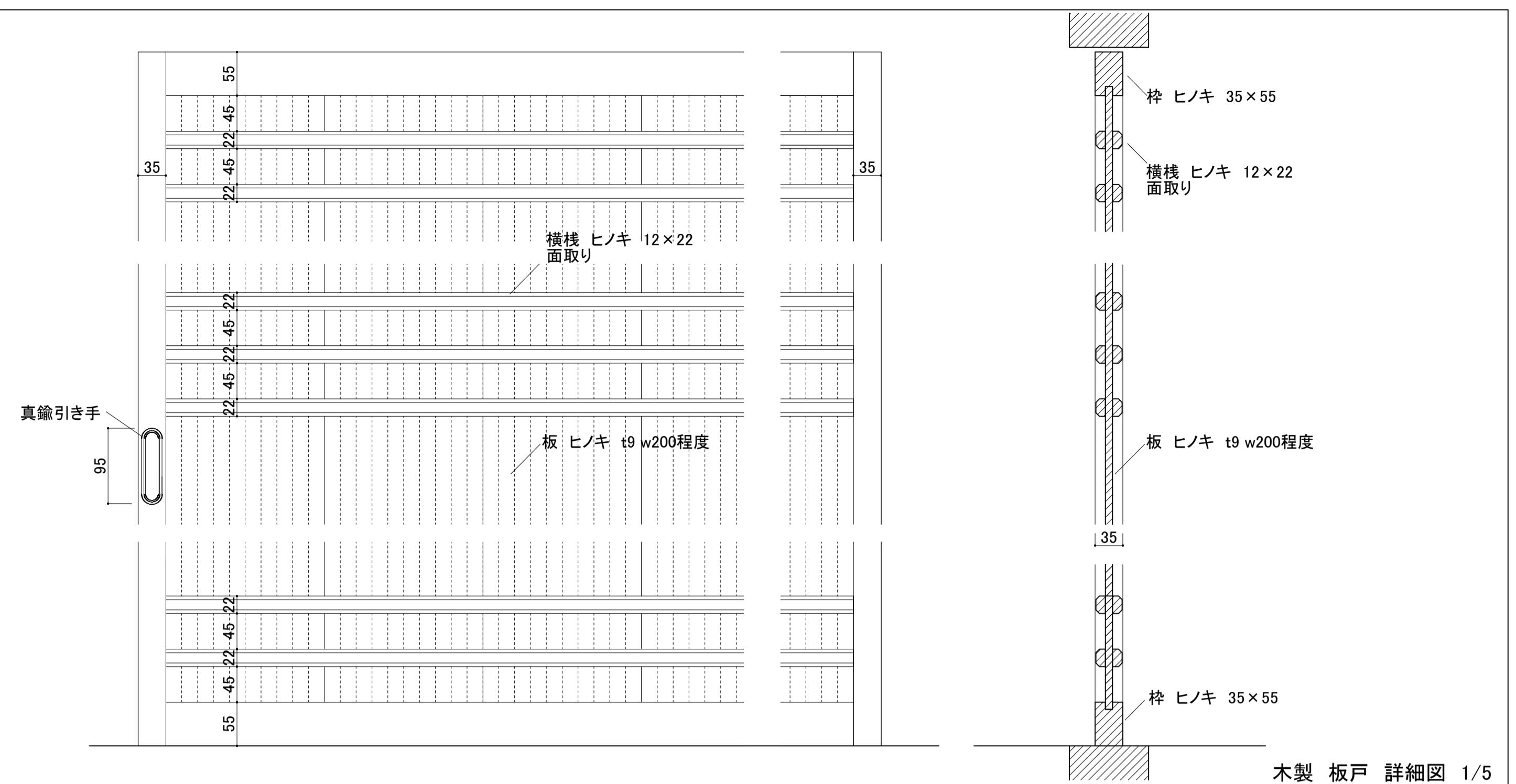
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第28914号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367370号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(I)
A-46
建具表(5) WDM:舞良戸 A1 : S=1/30
A3 : S=1/60

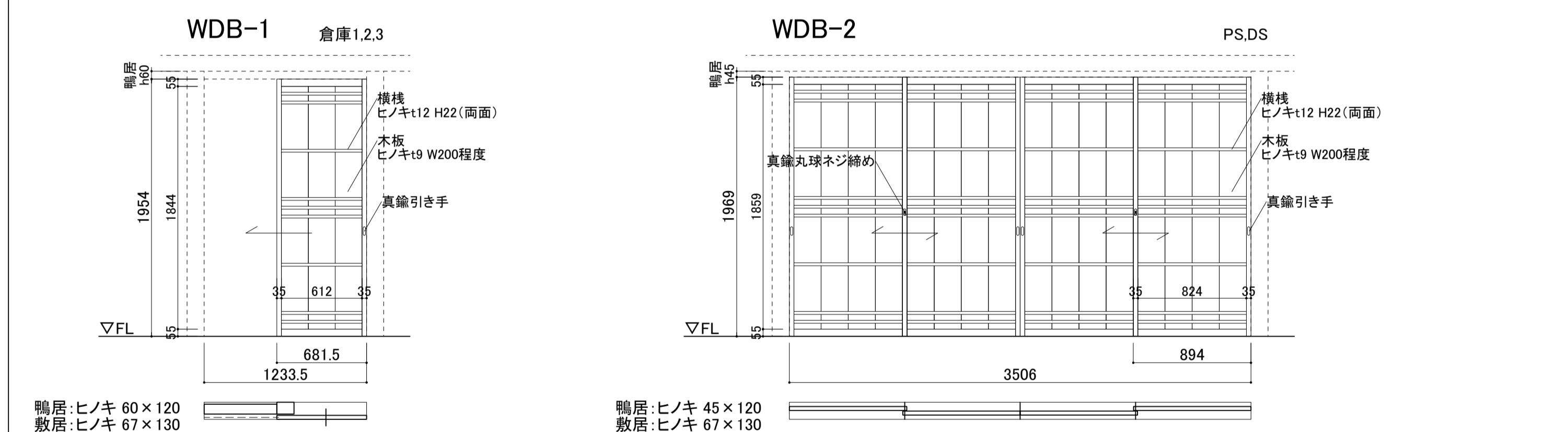
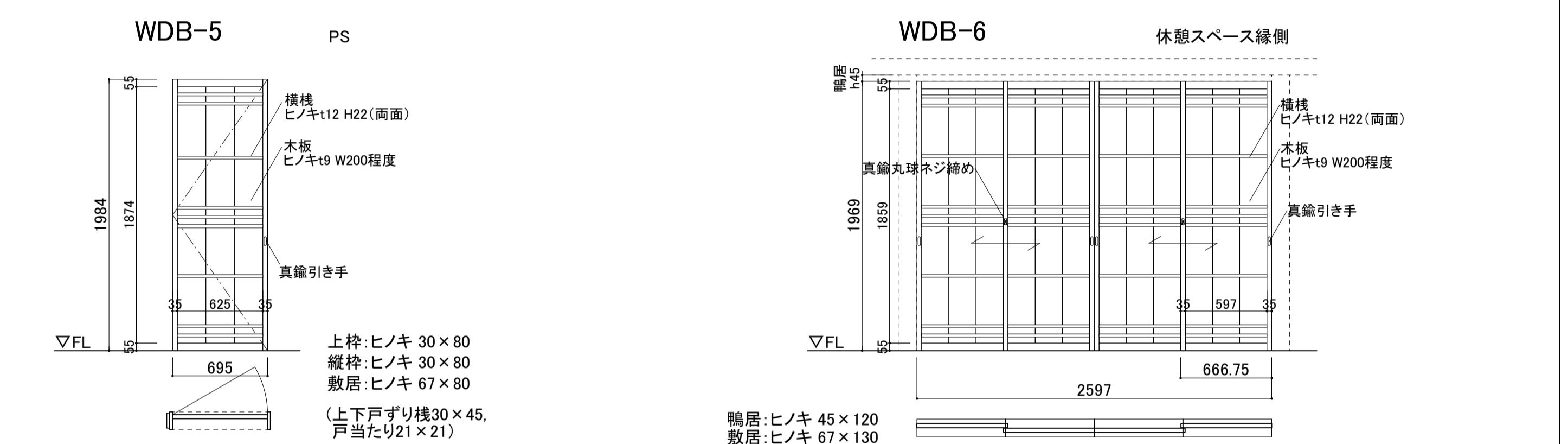
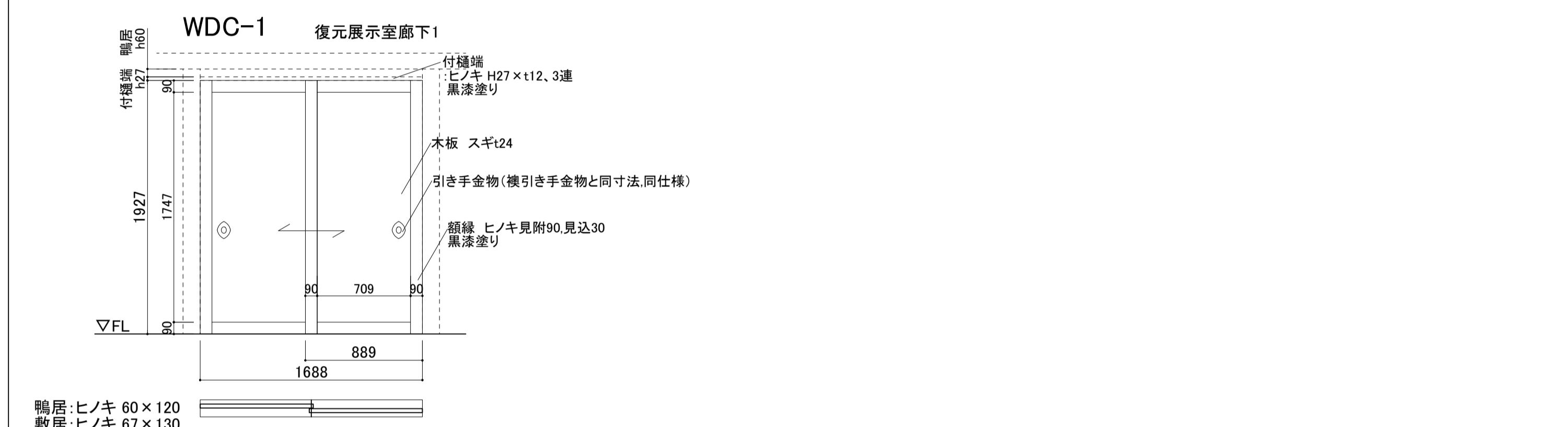
46
164

環境省新宿御苑管理事務所

符 号	標準型 建具の適用	形状()内はらんまを示す 記 号	寸法(mm)		建 具 框		ガ ラ 斯		防火戸 の適用	建 具 用 金 物	備 考
			数 量	幅(W)	高さ(H) (mm)	枠見込 枠通り記号 枠-くつり	種 類	厚 さ (mm)			
1 WDC		図示 木製 2枚引違い戸	3	1688	1927	—	—	—	—	真鍮引き手(襖引き手金物と同様)	
1 WDB		図示 木製 片引き戸	3	681.5	1954	—	—	—	—	真鍮引き手	
2 WDB		図示 木製 4枚引分け戸	1	3506	1969	—	—	—	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	
3 WDB		図示 木製 片引き戸	1	998	1954	—	—	—	—	真鍮引き手	
4 WDB		図示 木製 片開き戸	2	695	1954	—	—	—	—	真鍮引き手	
5 WDB		図示 木製 片開き戸	1	695	1984	—	—	—	—	真鍮引き手	
6 WDB		図示 木製 4枚面引分け戸	1	2597	1969	—	—	—	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	外部に面する建具



木製 板戸 詳細図 1/5



欠番

<特記>
・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。
・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。
・黒漆塗りは、工場塗装とする。
・敷居に溝がある場合は、敷居埋めカシ材(ケヤキt6.0)を溝底に設置。

※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア閉開装置、ガラス、金物一式)
※木製建具については、木製建具枠(鶴居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。

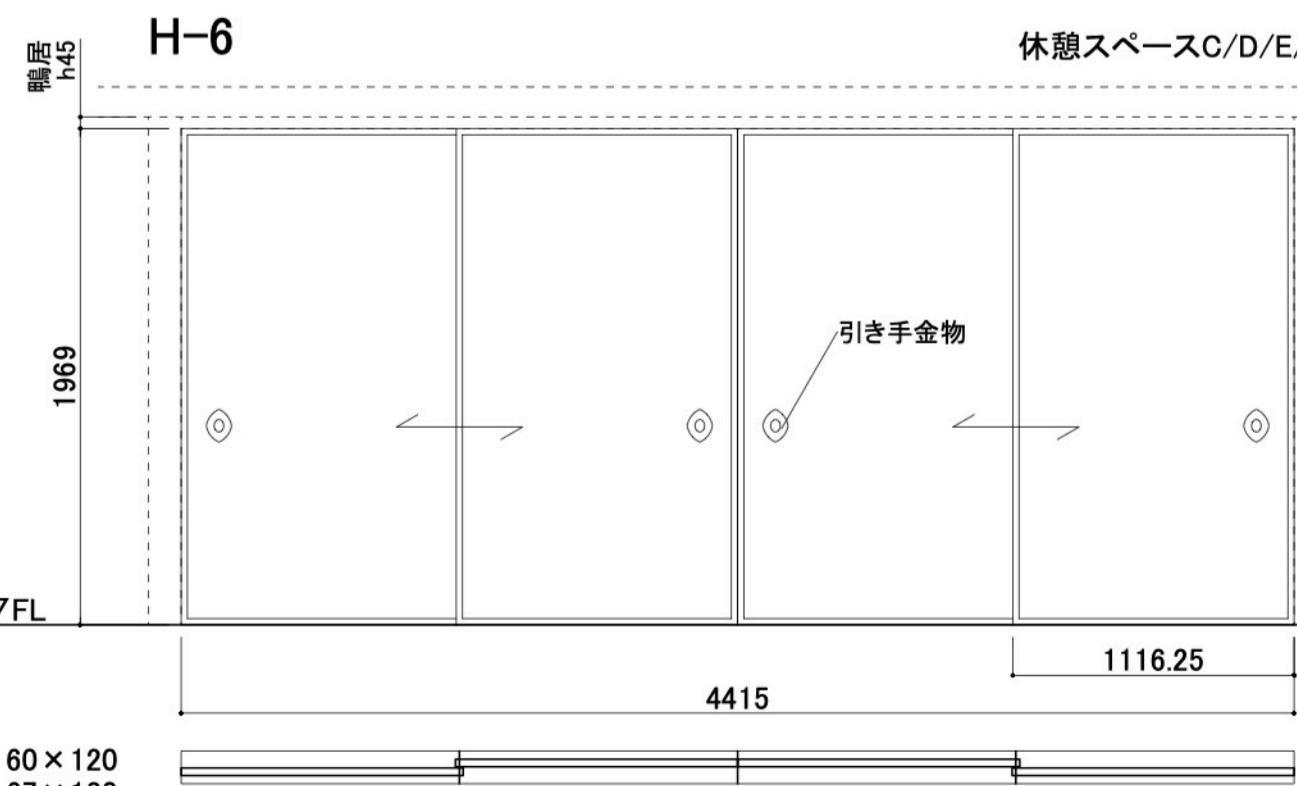
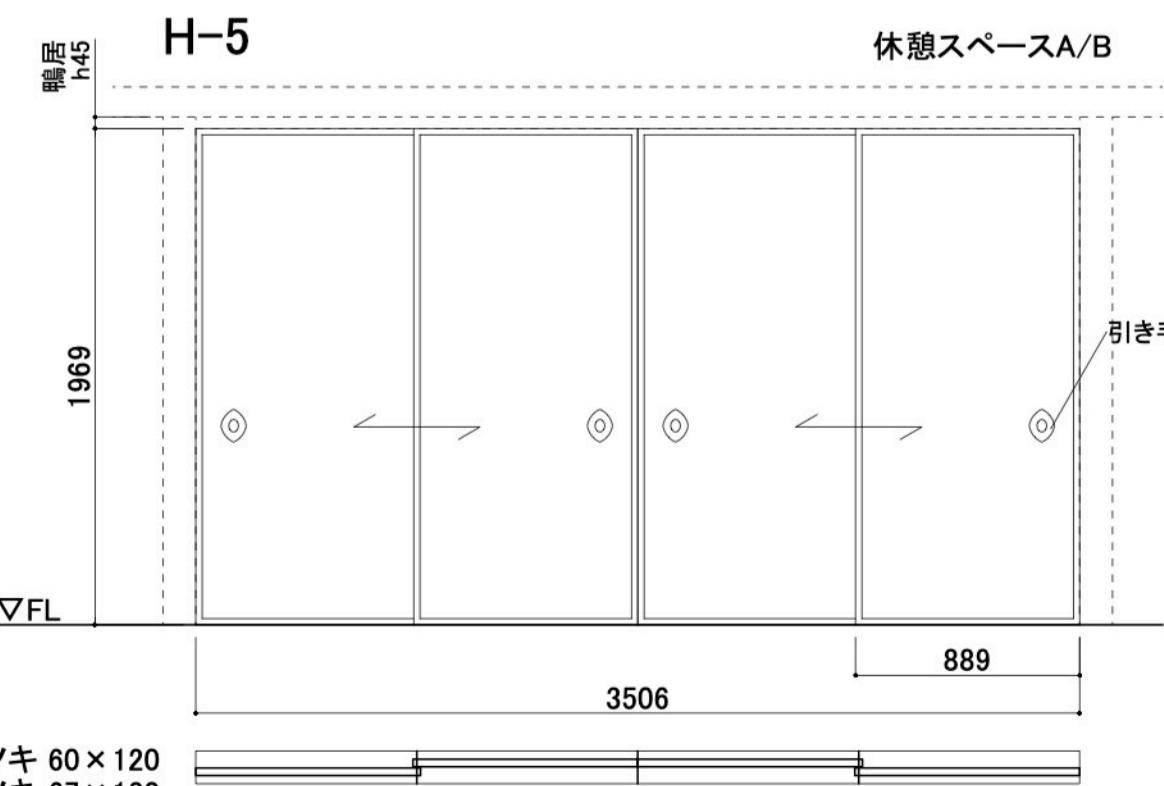
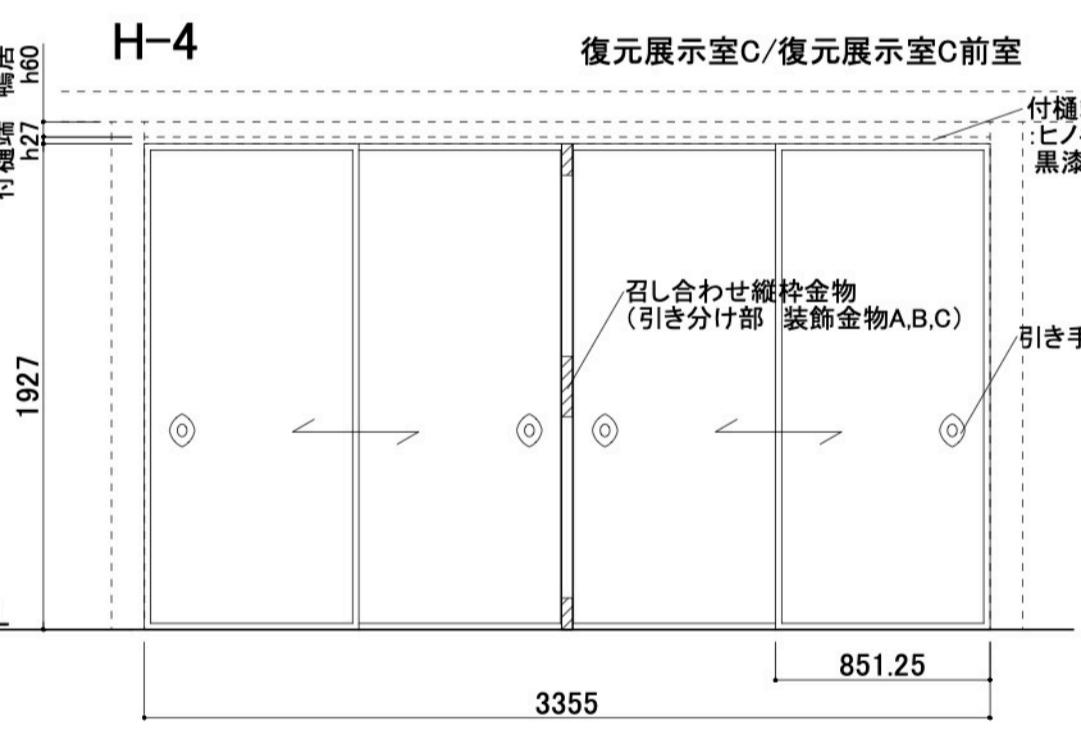
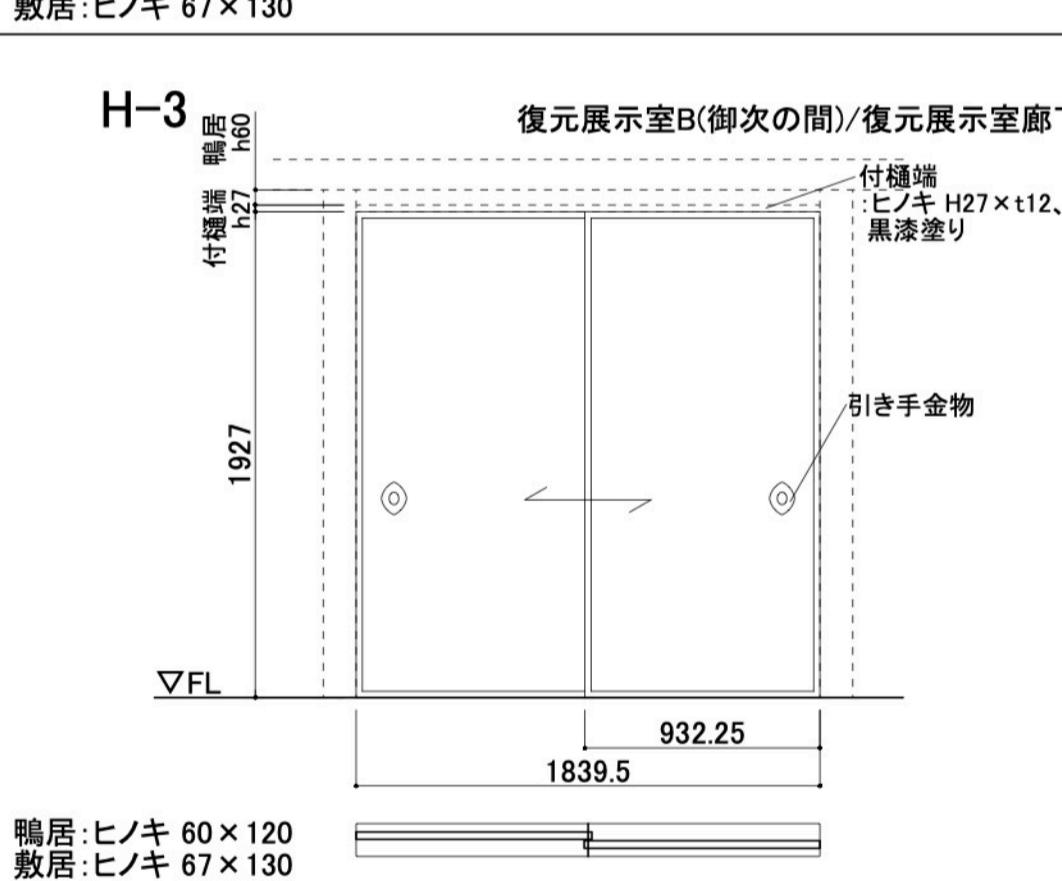
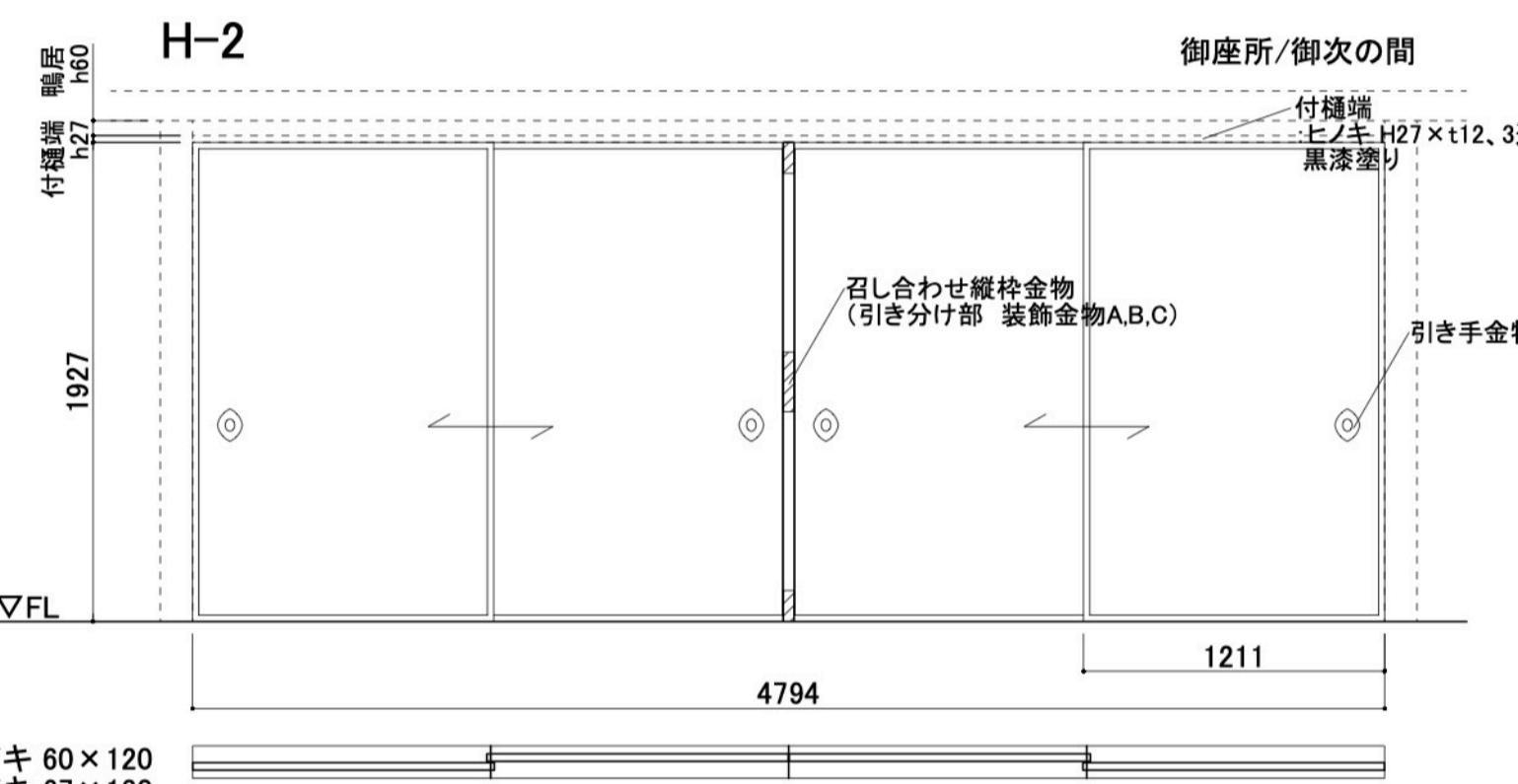
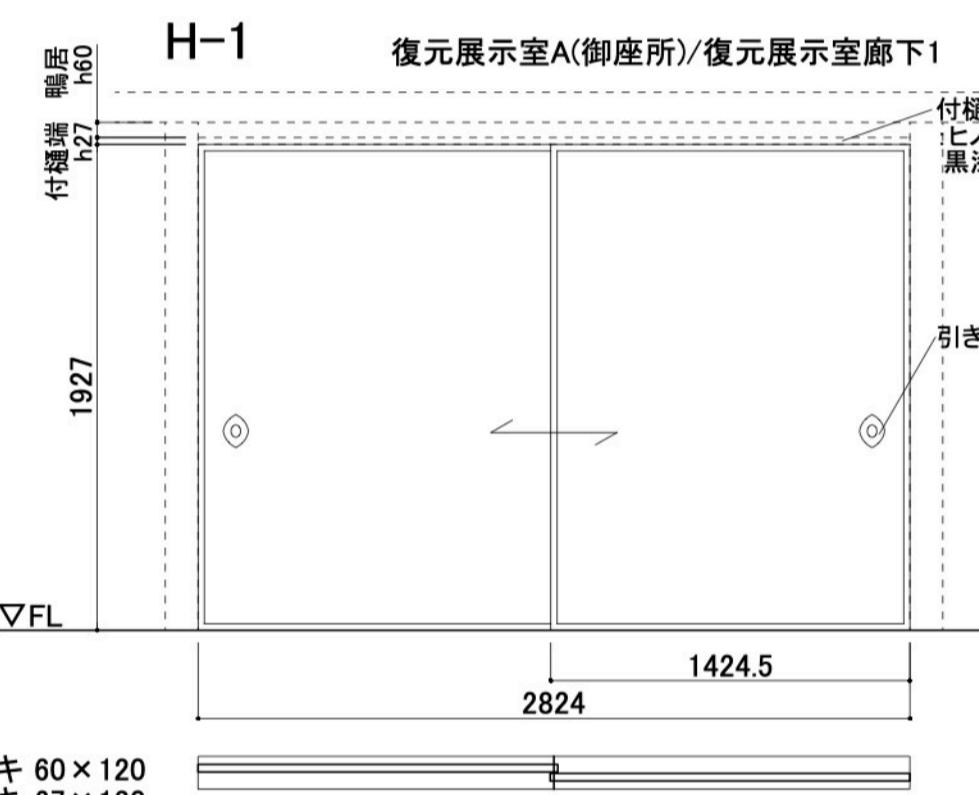
WDC:杉戸 WDB:板戸

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川洋久(一級建築士第28914号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(I)
A-47
建具表(6) WDC:杉戸、WDB:板戸 A1 : S=1/30
A3 : S=1/60

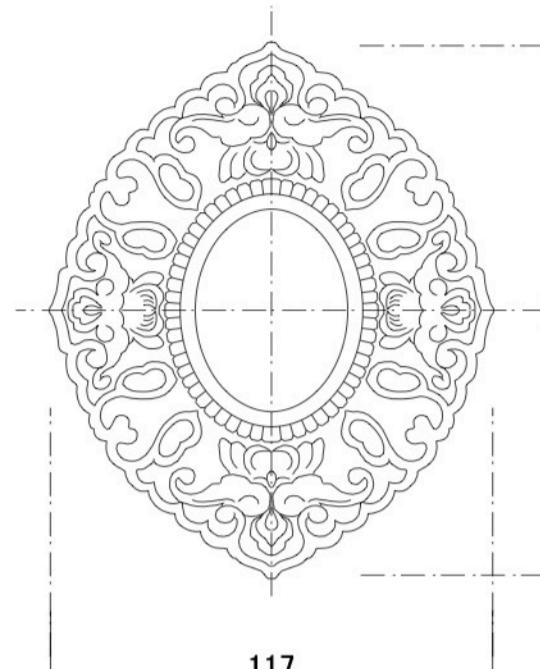
A-47
47

環境省新宿御苑管理事務所
164

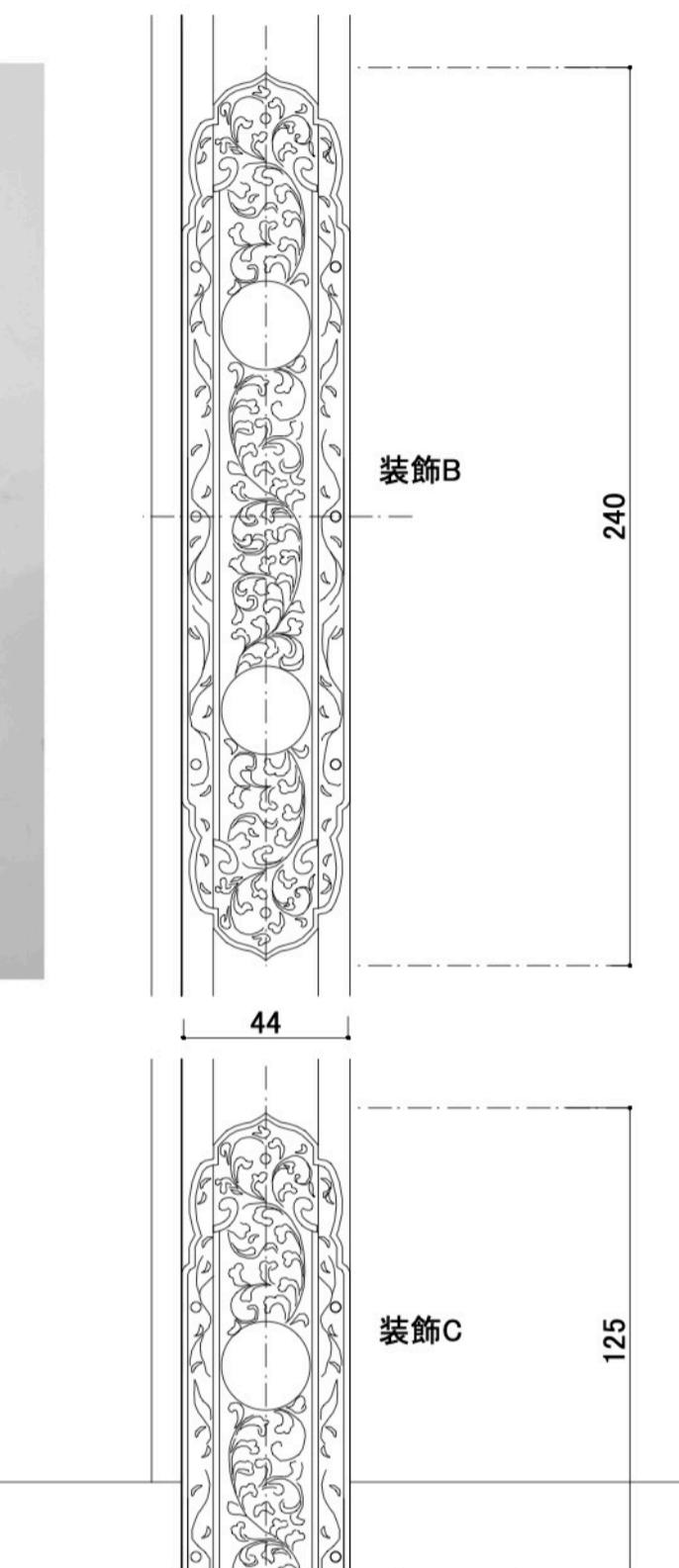
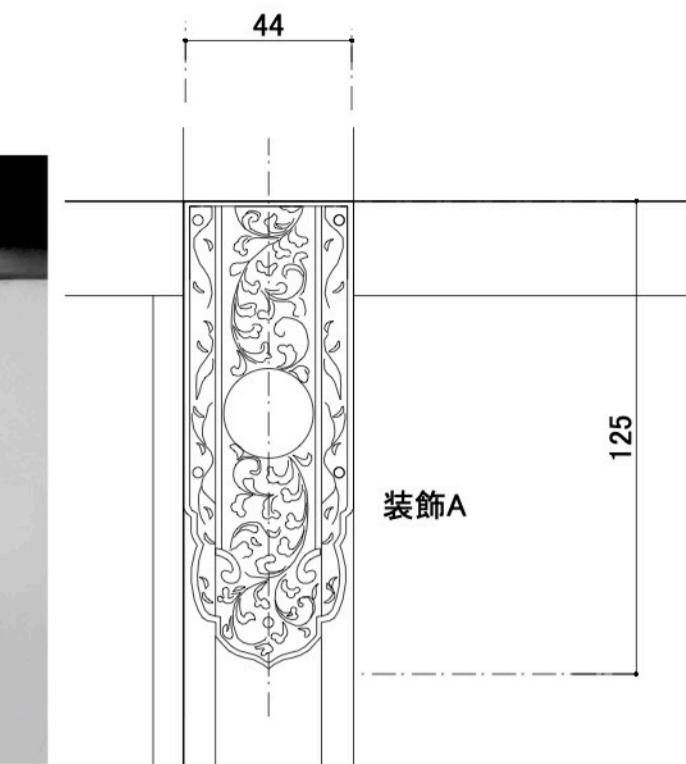
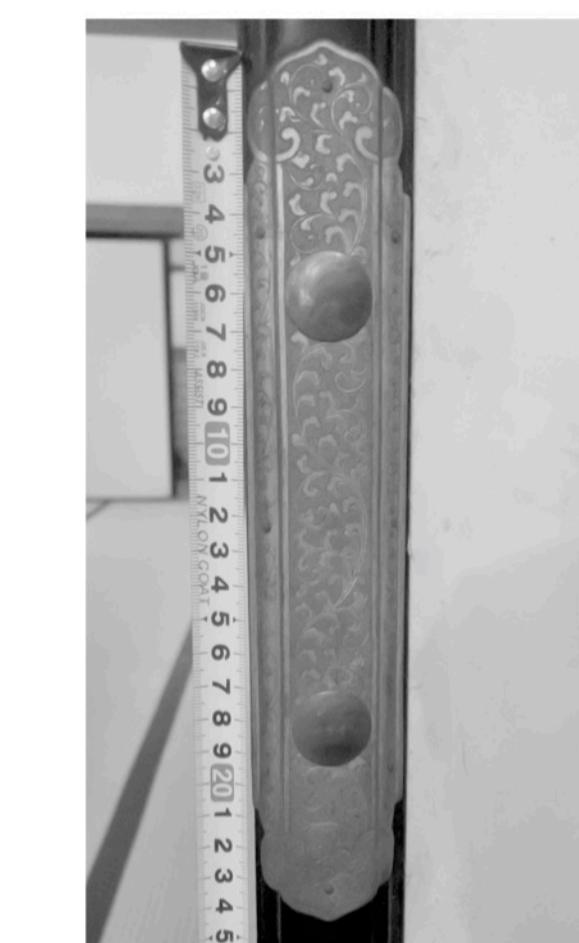
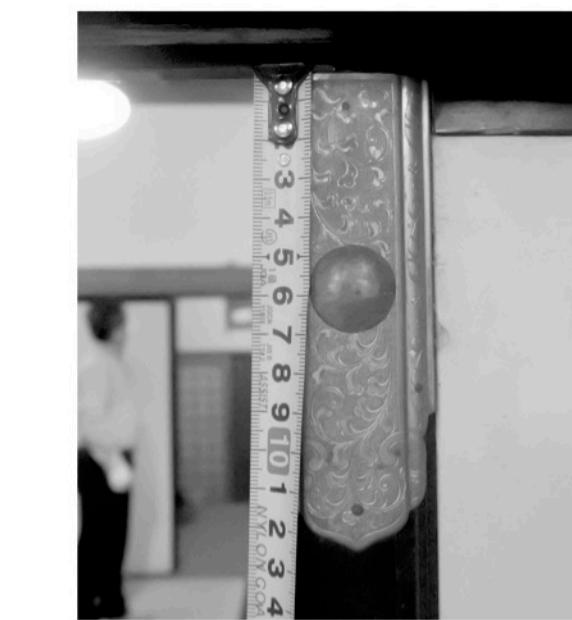


金物仕

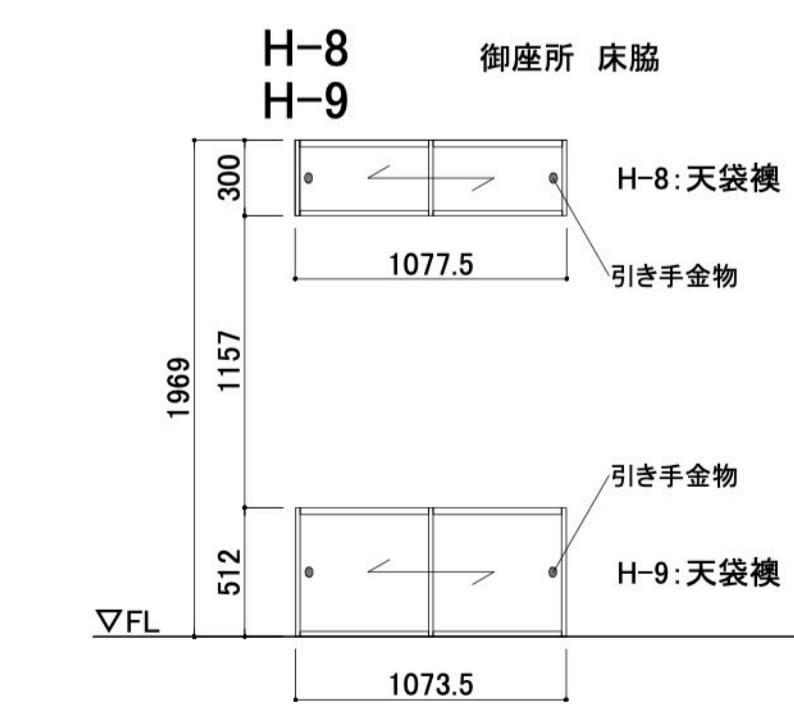
- ・使用箇所：引き手、
H-2,H-4引分け部
 - ・地金素材：銅t2.0
 - ・装飾技法：打出し、毛彫り
 - ・着色：鍍金



引き手 詳細図 1/



H-2,H-4 引分け部 詳細図 1/2



鴨居、敷居はA-60 部分詳細図による

＜特記＞

- ・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。
- ・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。
- ・黒漆塗りは、工場塗装とする。
- ・敷居に溝がある場合は、敷居埋めカシ材(ケヤキt6.0)を溝底

※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア開閉装置、ガラス、金物一式)
※木製建具については、木製建具枠(鴨居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外

H: ふすま(十遍張り)

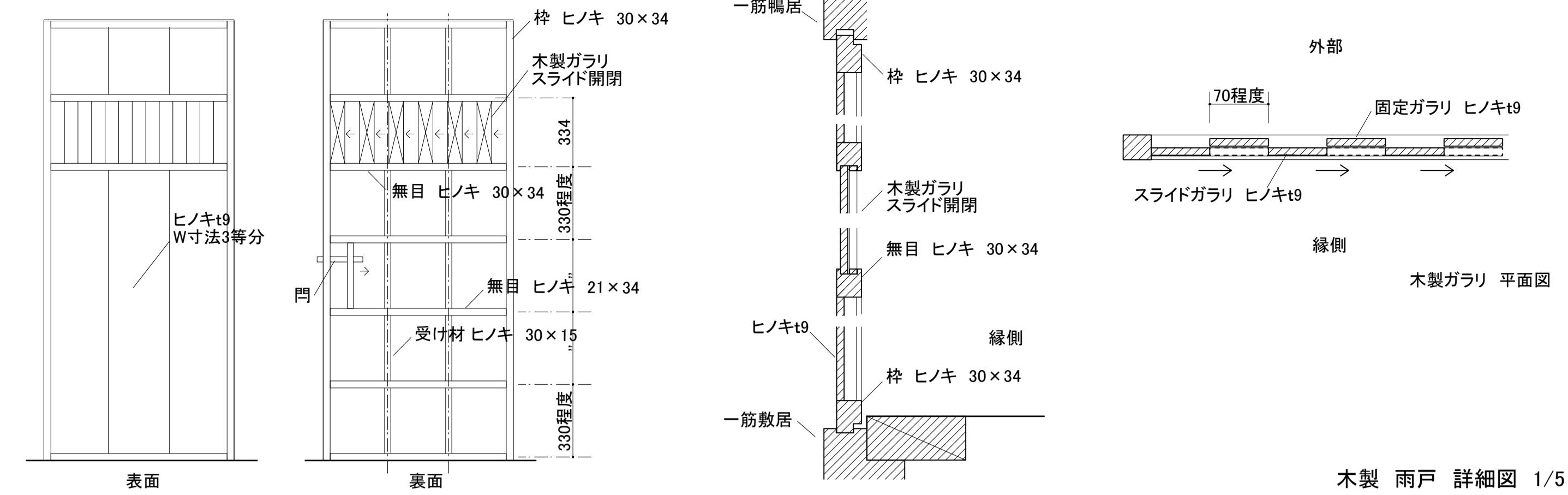
香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士)

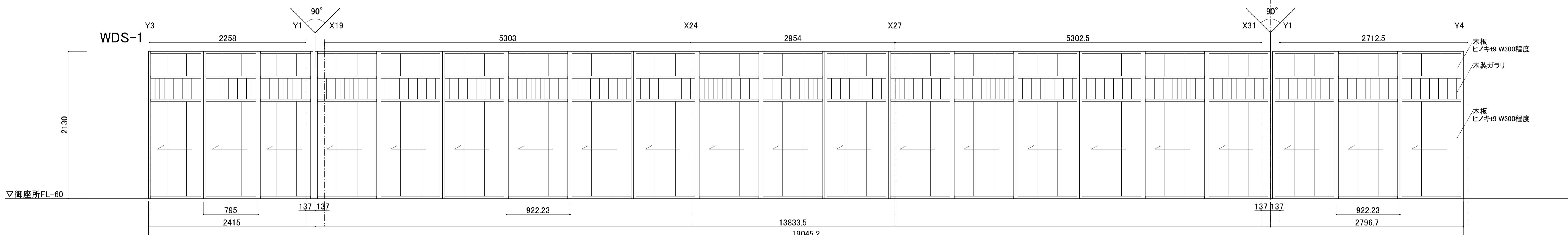
令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(Ⅰ) A-48
建見表(7) H・S表 A1 : S=1/30

連続表(7) H.ふりよ 郷3F 4号) 郷3F	A3 : S=1/60	48 164
-----------------------------------	-------------	-----------

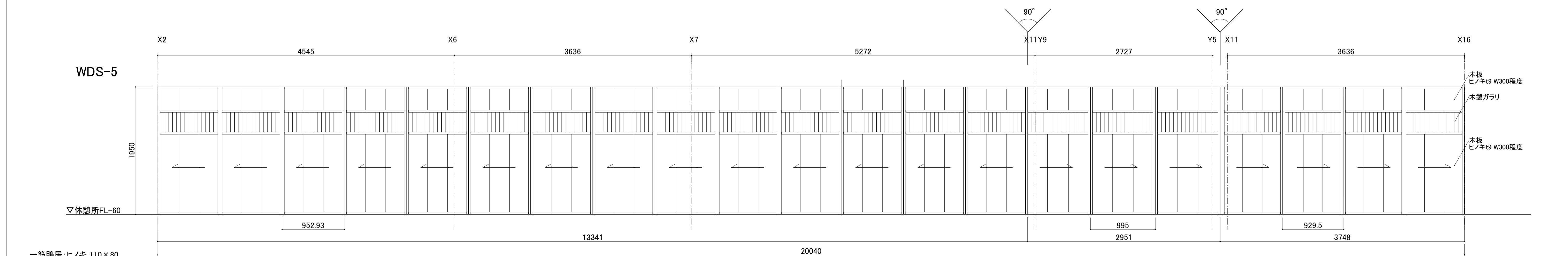
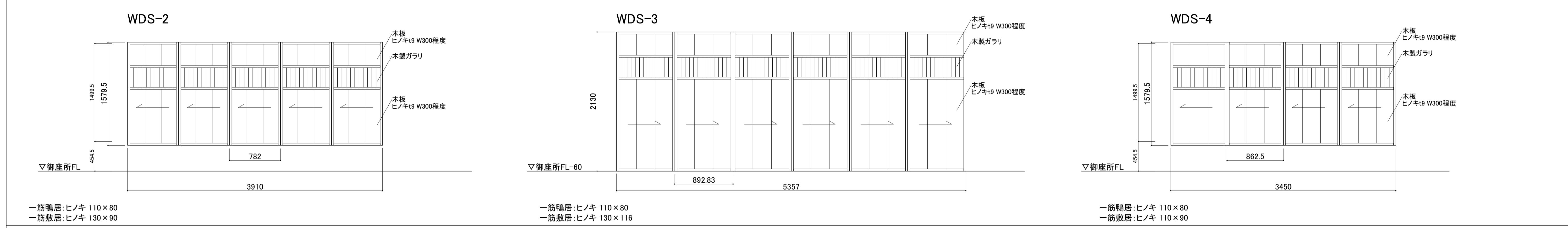
環境省新宿御苑管理事務所



木製 雨戸 詳細図 1/5



一筋鴨居:ヒノキ 110×100
一筋敷居:ヒノキ 130×130
(G-1と兼用)



一筋敷居:ヒノキ 130×116

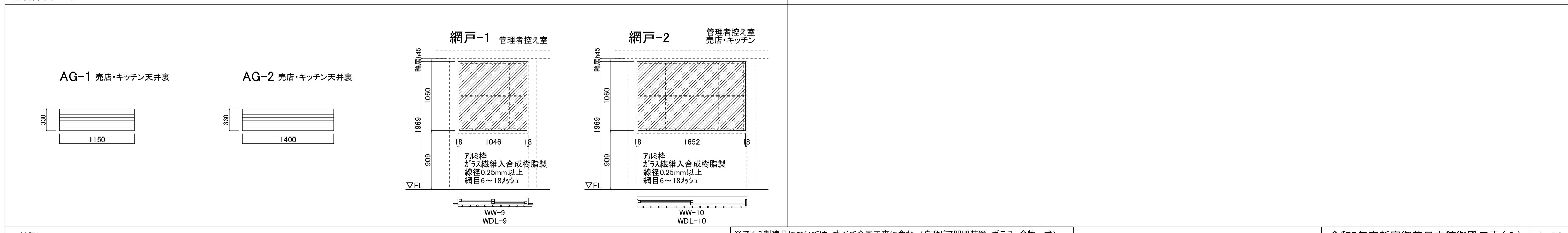
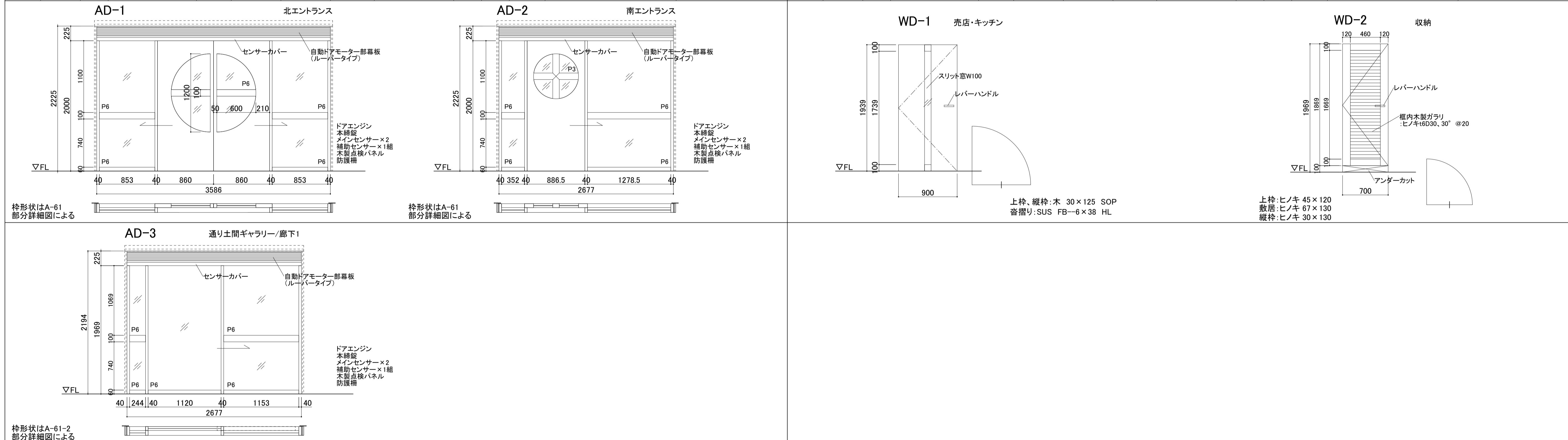
※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア開閉装置、ガラス、金物一式)
※木製建具については、木製建具枠(鴨居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外

香山建築研究所

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(Ⅰ) A-49

建具表(8) WDS:木製雨戸	A1 : S=1/30 A3 : S=1/60	49
環境省新宿御苑管理事務所		164

符 号	標準型 建具の適用	形状 () 内はらんまを示す 記 号	建 具 分 類	寸法(mm)		建 具 框		方 ラス		防火戸 の適用	建 具 用 金 物	備 考	符 号	標準型 建具の適用	寸法(mm)		建 具 框		方 ラス		建 具 用 金 物	備 考				
				幅 (W) (mm)	高さ (H) (mm)	枠見込 枠回り記号 (mm)	枠くつしり	種 類	厚 さ (mm)						幅 (W) (mm)	高さ (H) (mm)	枠見込 枠回り記号 (mm)	枠くつしり	種 類	厚 さ (mm)						
1 AD		図示	アルミ製 両引分け自動ドア+FIX窓	1	3586	2225	135	—	P	6	—	金物一式 パニックオープン	外部に面する建具 ガラス部 飛散防止フィルム貼	1 WD	図示	木製 片開きフラッシュ戸	1	900	1939	—	—	P	3	—	金物一式	
2 AD		図示	アルミ製 片引き自動ドア+FIX窓	1	2677	2225	135	—	P	6	—	金物一式 パニックオープン	外部に面する建具 ガラス部 飞散防止フィルム貼	2 WD	図示	木製 片開き框戸	1	700	1969	—	—	—	—	—	金物一式	框内木製ガラリ
3 AD		図示	アルミ製 片引き自動ドア+FIX窓	1	2677	2194	135	—	P	6	—	金物一式 パニックオープン	ガラス部 飞散防止フィルム貼	○												
1 AG		図示	アルミ製 ガラリ	1	1150	330	135	—	—	—	—	金物一式、チャンバーーボックス 外額縁三方アルミ製FB-5 d70、水切りd75	ガラリ開口率33%	○												
2 AG		図示	アルミ製 ガラリ	1	1400	330	135	—	—	—	—	金物一式、チャンバーーボックス 外額縁三方アルミ製FB-5 d70、水切りd75	ガラリ開口率33%	○												
1 網戸		図示	アルミ枠 横引きブリーツ網戸	1	1046	1060	135	—	—	—	—	金物一式	木製窓(WW-9)の室内側に設置	○												
2 網戸		図示	アルミ枠 横引きブリーツ網戸	4	1652	1060	135	—	—	—	—	金物一式	木製窓(WW-10)の室内側に設置	○												

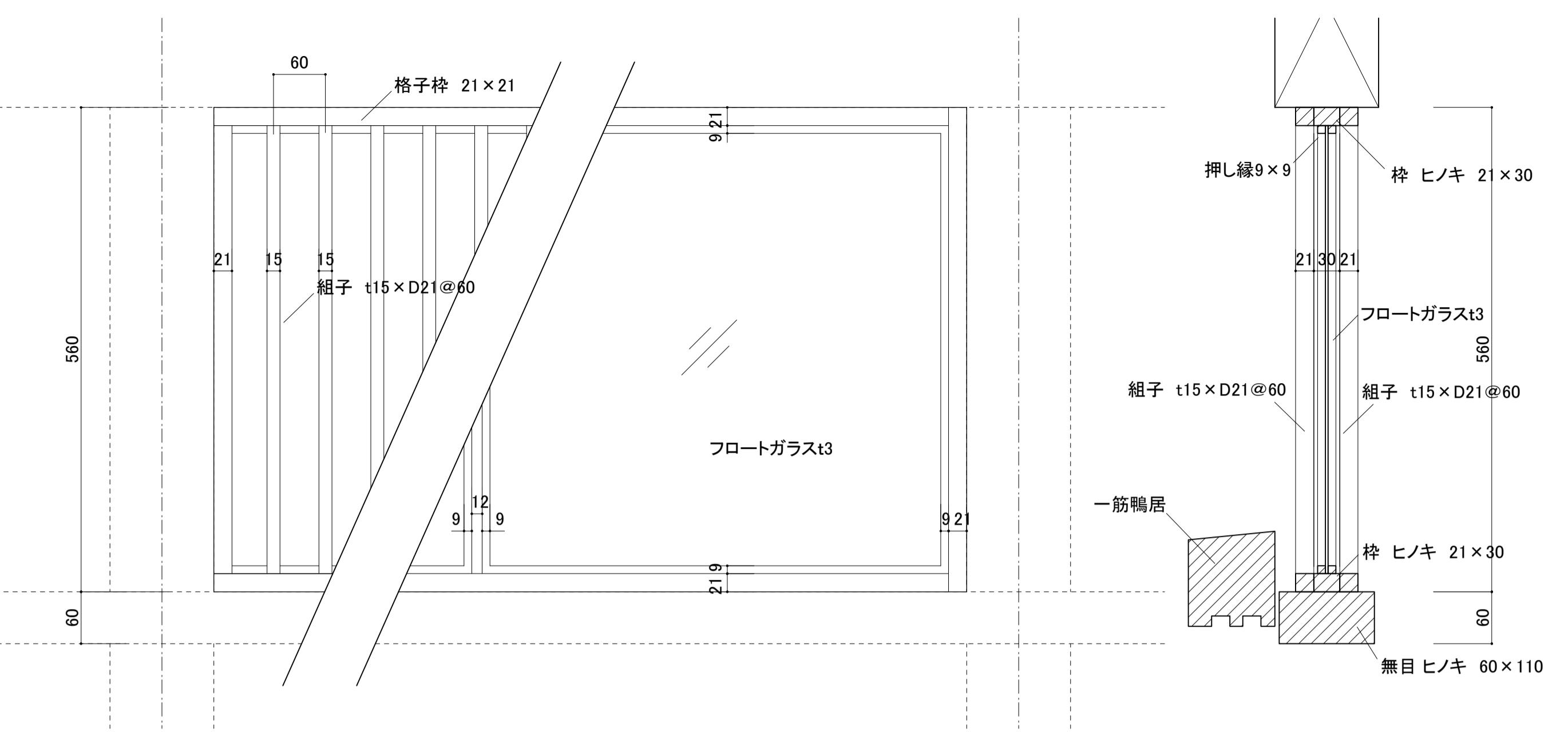


<特記>
・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。
・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。
・黒漆塗りは、工場塗装とする。
・敷居に溝がある場合は、敷居埋めカン材(ケヤキt6.0)を溝底に設置。

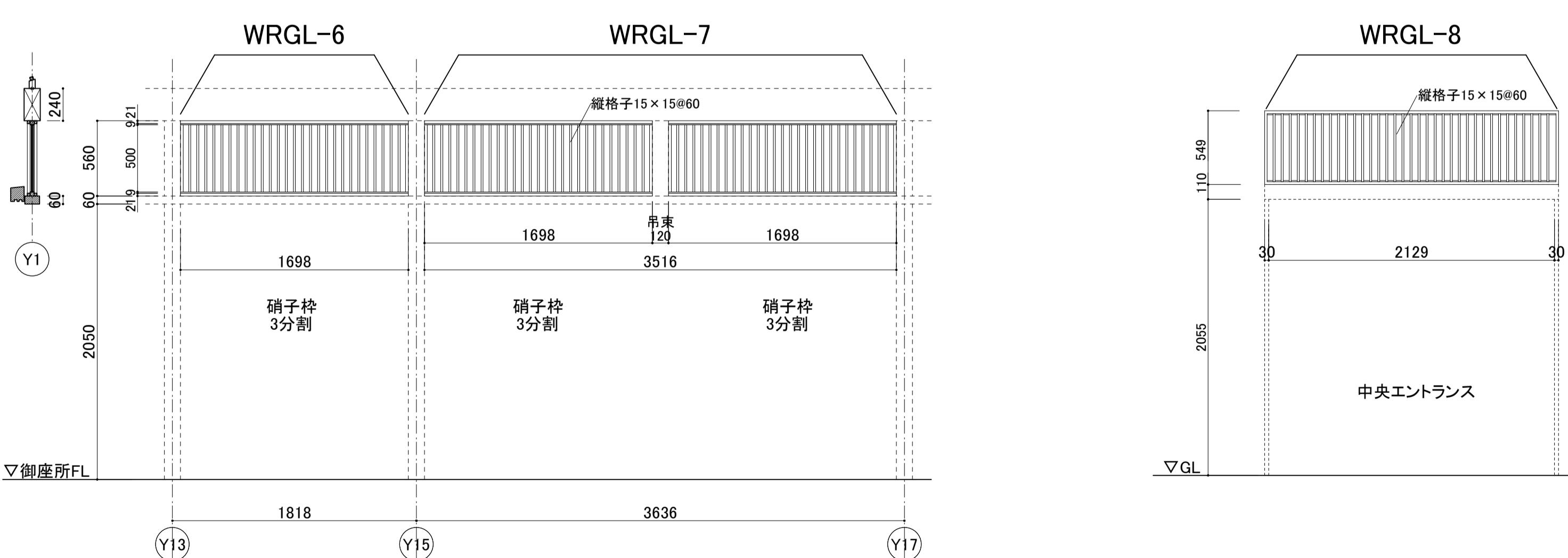
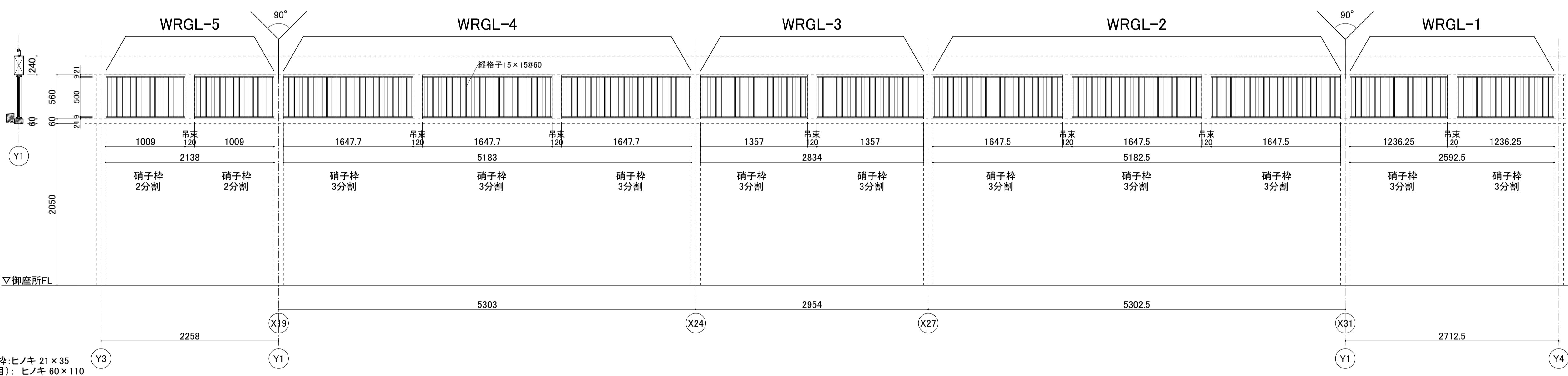
*アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア開閉装置、ガラス、金物一式)
*木製建具については、木製建具枠(鴨居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第28974号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(I)
A-50
建具表(9) AD:アルミ製戸 AG:アルミガラリ 網戸:アルミ枠網戸 WD:木製戸 A1: S=1/30
50
A3: S=1/60
164
環境省新宿御苑管理事務所



木製 縦格子付き硝子入り欄間 詳細図 1/5



上枠、縦枠:ヒノキ 21×35

下梓(無目): ヒノキ 60×110

＜特記＞

・建具及び枠は特記なき限り、ヒ

・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。

- ・黒漆塗りは、工場塗装とする。
数回に渡る場合は、数回塗りたとえ1回でも、それを満足

※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア開閉装置、ガラス、金物一式)
※木製建具については、木製建具枠(鴨居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。

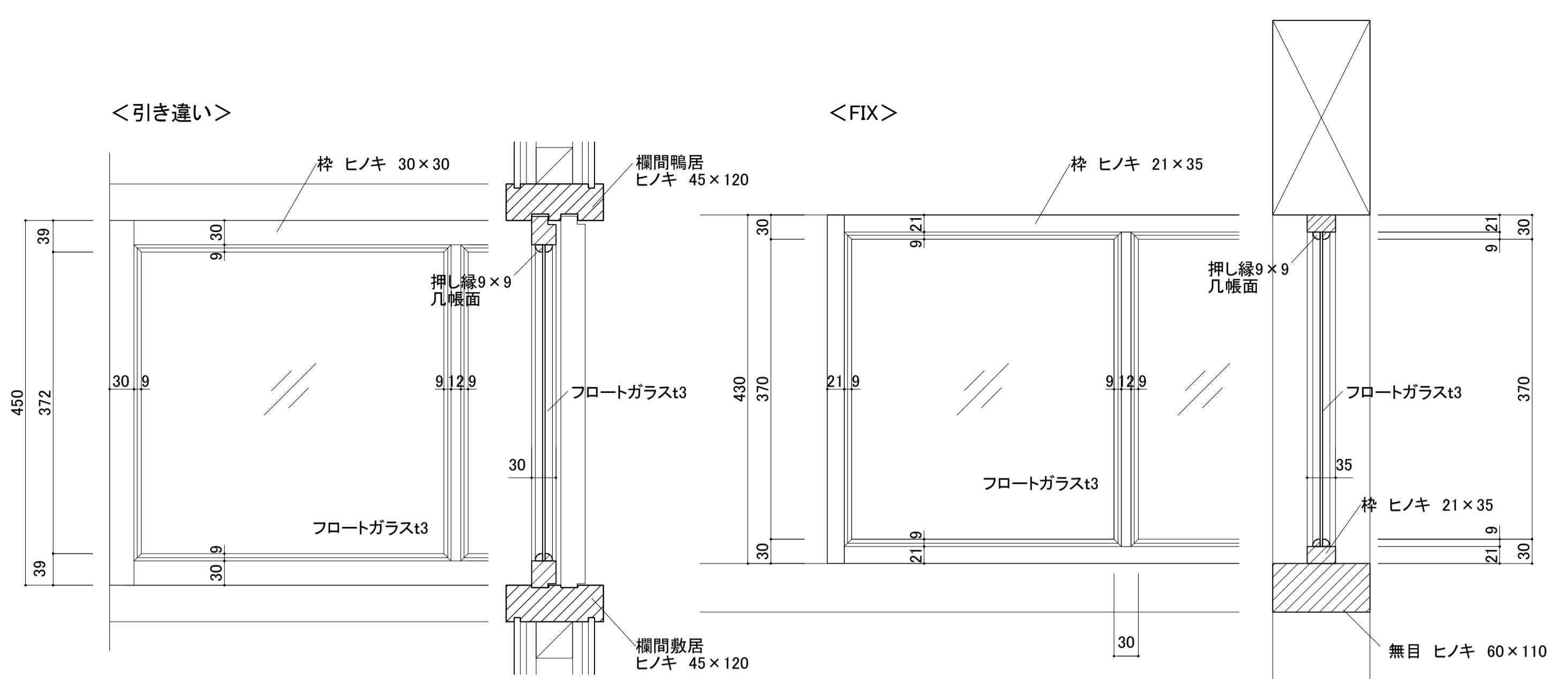
香山建築研究所

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(Ⅰ) A-
WRCI・繙格子付き A1 : S-1/20

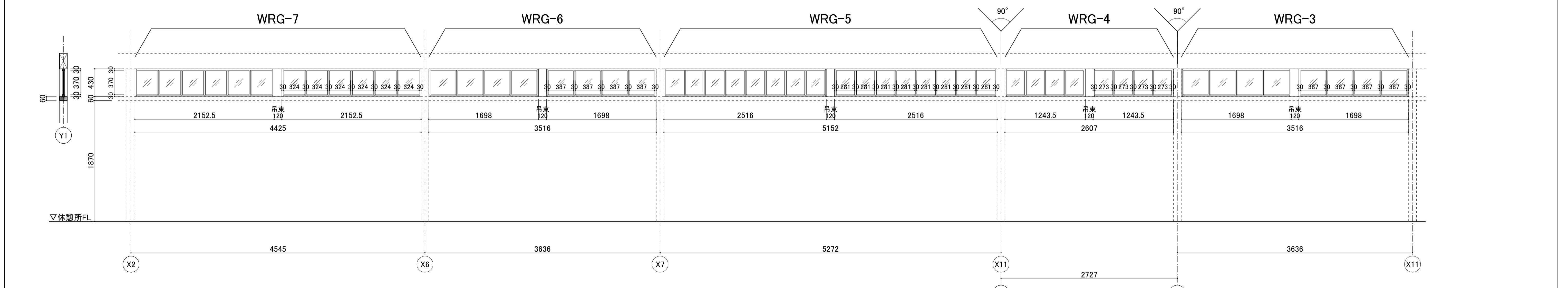
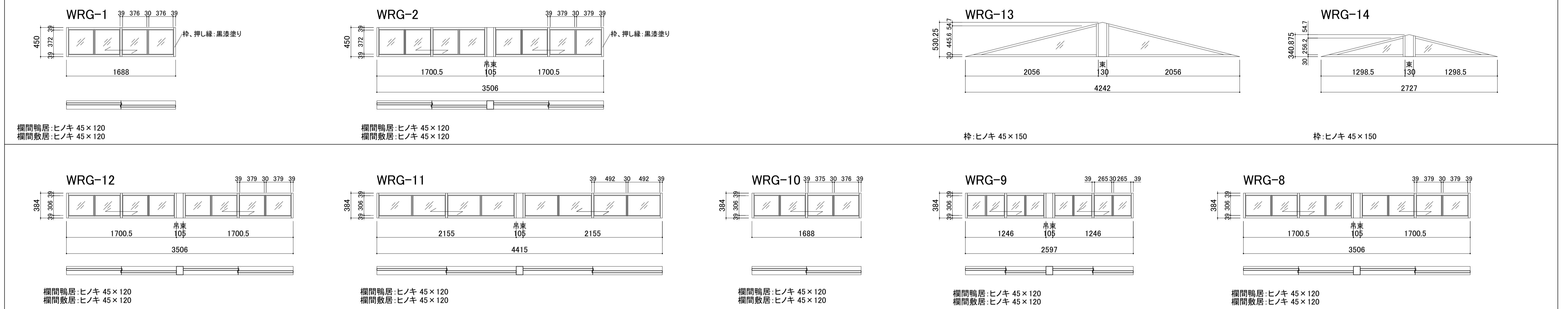
建具表(10) WRGL: 繼格子付き
硝子入り欄間 A1 : S=1/30
A3 : S=1/60

環境省新宿御苑管理事務所

符 号	標準型 建具の適用	形状() 内はらまを示す 記 号	寸法(mm)		建 具 構		ガラス 種類	防火戸 の適用	建 具 用 金 物	備 考
			数 量	幅 (W) (mm)	高さ (H) (mm)	枠見込 枠一くずり	枠回り記号			
1 WRG		図示 木製 2枚引違い 硝子入り欄間	1	1688	450	—	—	P 3	—	—
2 WRG		図示 木製 連窓 2枚引違い 硝子入り欄間	1	3506	450	—	—	P 3	—	—
3 WRG		図示 木製 連窓 FIX 硝子入り欄間	1	3516	430	—	—	P 3	—	外部に面する建具
4 WRG		図示 木製 連窓 FIX 硝子入り欄間	1	2607	430	—	—	P 3	—	外部に面する建具
5 WRG		図示 木製 連窓 FIX 硝子入り欄間	1	5152	430	—	—	P 3	—	外部に面する建具
6 WRG		図示 木製 連窓 FIX 硝子入り欄間	1	3516	430	—	—	P 3	—	外部に面する建具
7 WRG		図示 木製 連窓 FIX 硝子入り欄間	1	4425	430	—	—	P 3	—	外部に面する建具
8 WRG		図示 木製 連窓 2枚引違い 硝子入り欄間	1	3506	384	—	—	P 3	—	外部に面する建具
9 WRG		図示 木製 連窓 2枚引違い 硝子入り欄間	1	2597	384	—	—	P 3	—	外部に面する建具
10 WRG		図示 木製 連窓 2枚引違い 硝子入り欄間	1	1688	384	—	—	P 3	—	外部に面する建具
11 WRG		図示 木製 連窓 2枚引違い 硝子入り欄間	1	4415	384	—	—	P 3	—	外部に面する建具
12 WRG		図示 木製 連窓 2枚引違い 硝子入り欄間	2	3506	384	—	—	P 3	—	外部に面する建具
13 WRG		図示 木製 連窓 FIX 硝子入り欄間	2	4242	530.3	—	—	P 3	—	外部に面する建具
14 WRG		図示 木製 連窓 FIX 硝子入り欄間	1	2727	340.9	—	—	P 3	—	外部に面する建具
○										



木製 硝子入り欄間 詳細図 1/5



上枠、縦枠:ヒノキ 21x35
下枠(無目):ヒノキ 60x110

- <特記>
- ・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。
- ・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。
- ・黒漆塗りは、工場塗装とする。
- ・敷居に溝がある場合は、敷居埋めカシ材(ケヤキt6.0)を溝底に設置。

※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア閉開装置、ガラス、金物一式)
※木製建具については、木製建具枠(鶴居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。

WRG:木製 硝子入り欄間

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一级建築士第28914号)
一級建築土事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一级建築士第367070号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(I)
A-52
建具表(11) WRG:硝子入り欄間 A1 : S=1/30
A3 : S=1/60

A-52

52

164

環境省新宿御苑管理事務所